

# 学園通信

66

July  
2019

特集 > 2034年の世界  
～先端研究の現場から～

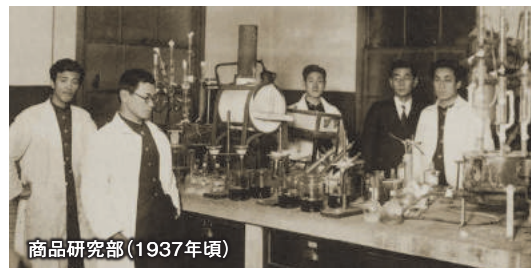
卒業生インタビュー

東京消防庁 蒲田消防署  
松本 直也さん

就活関連情報

クラブ・サークル紹介

災害復興架け橋隊、少林拳法部



商品研究部(1937年頃)



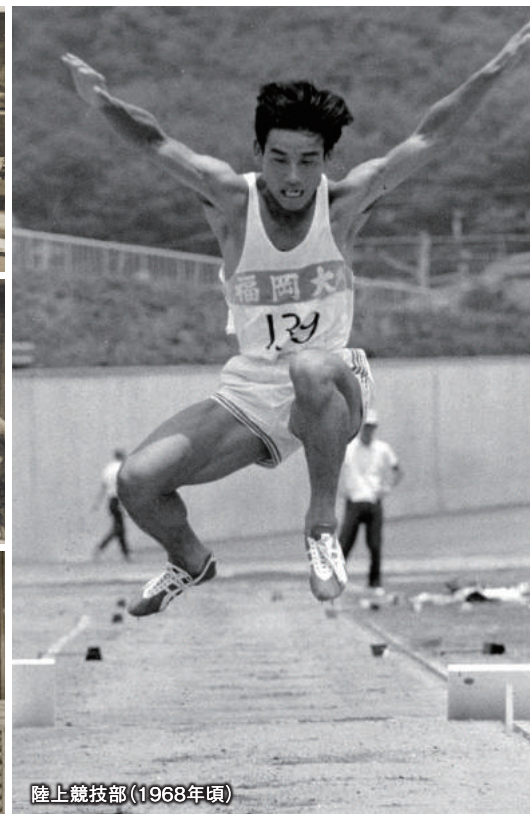
経済研究部(1937年頃)



弓道班(1941年頃)



籠球部(1949年頃)



陸上競技部(1968年頃)



器楽部(1950年頃)



馬術部(1974年頃)

## クラブ・サークル活動

仲間と競い合って。  
自分に向き合って。  
夢中で駆け抜けた時間は、  
若き心に刻んだ  
青春の証。



応援指導部(ブラスバンド部門)(1982年)



航空部(1977年)



柔道部(1983年)



落語研究部(1980年)

体操競技部(1983年)

演劇部(1983年)



サッカー部(男子)(1981年)



野球部(1983年)



ヨット部(1984年)



水泳部(1984年)



アーチェリー部(1996年)



交響楽団(2018年)



競技ダンス部(2019年)

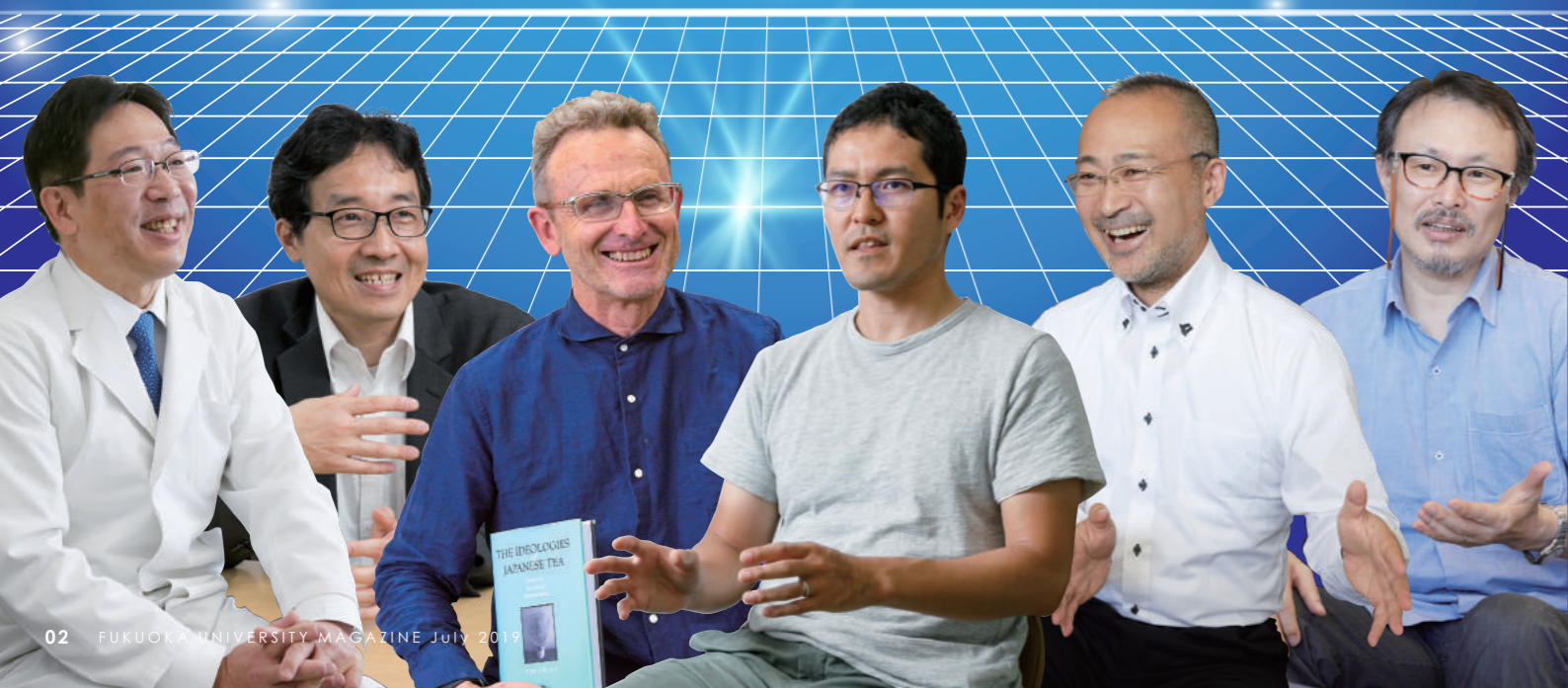


特集

# 2034年の世界

～先端研究の現場から～

福岡大学が100周年を迎える15年後、  
どのような社会が待っているのだろうか。



## >CONTENTS

02 特集

### 2034年の世界 ～先端研究の現場から～

09 入試情報

- 09 2020(令和2)年度 入試要項決定
- 10 入学前予約型給付奨学金  
オープンキャンパス開催
- 11 2021(令和3)年度  
福岡大学入学者選抜の変更について(予告)

13 充実CAMPUS LIFE

スポーツ科学部スポーツ科学科 4年次生  
米倉 英信さん

15 時代を駆ける先輩たち

東京消防庁 蒲田消防署  
空港一部特別救助隊長  
松本 直也さん  
(経済学部産業経済学科 2004年卒業)

19 就活メモリー

相光石油株式会社  
販売支援チーム  
藤木 佳央里さん(法学部法律学科2014年卒業)

社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院  
薬剤部  
大田 詩歩さん(薬学部薬学科2018年卒業)

21 福眼力

学食厨房の大型炊飯釜

23 情熱の証

災害復興架け橋隊、少林拳法部

25 学びの現場から

工学部社会デザイン工学科 景観まちづくり研究室  
ディケア畑再整備プロジェクト

27 研究室を訪ねて

商学部  
藤野 真准教授

29 ヒポクラテスの系譜

福岡大学病院 内分泌・糖尿病内科

31 奨学・特待生制度

33 寄付者ご芳名一覧

35 令和元年度 学校法人福岡大学収支予算

37 平成31年度 学校法人福岡大学事業計画(概要)

38 ななくま通信

# 学園通信

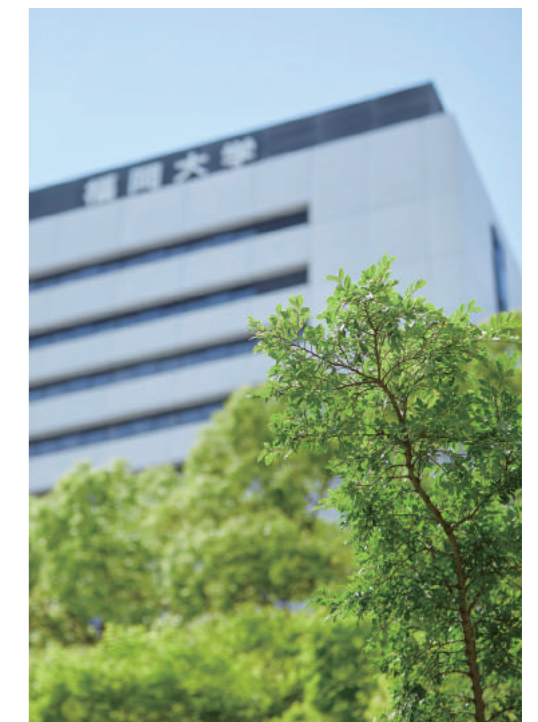
66  
July  
2019

## 建学の精神

思想堅実・穏健中正・質実剛健・積極進取

## 教育研究の理念

「人材教育」と「人間教育」の共存  
「学部教育」と「総合教育」の共存  
「地域性」と「国際性」の共存



## 表紙の写真 | 和太鼓部(鼓舞猿)

2005年結成。部員数117人。国内外で広く演奏を披露しており、2019年にはチェコで開催された「ボヘミア国際青少年音楽祭」で金賞を受賞した

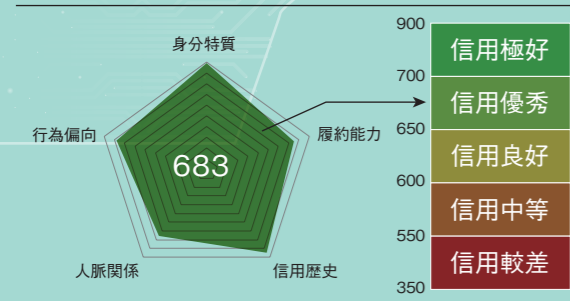
福岡大学は15年後、創立100周年を迎えます。

# 15年後の社会を語る



情報通信技術 (ICT)、人工知能 (AI)、IoT (モノのインターネット化) といったテクノロジーが進化し、働き方や生活スタイルのさらなる多様化が進むなど、私たちの社会は急速に変化を続けている。各分野で研究に取り組む福岡大学の研究者に、15年後までに予想される技術の進歩や社会、価値観の変化について話を聞いた。

**貨幣** 幣を「その人が頑張つて何かを生産したり、社会の役に立ったたりしたことを評価する指標」という視点から研究をする中で注目しているのが、中国の「社会信用システム」です。このシステムは5年ほど前に政府主導で始まりました。中国一最大手のアリババグループやメッセンジャーアプリ「ウィーチャット」を展開するテンセントなどが運営し、自社の電子決済サービスやSNSサービスなどの利用者の購買・決済履歴、人間関係、社会的地位などをもとに、AIなどを使って個人の信用度を数値化しています。例えばボランティアの参加者や借入金を期日までに返済した人などはスコアが上がり、シェアサービスのデポジット(保証金)免除などの優遇を受けることができます。逆にアルコールばかり買っている人や債務不履行歴のある人はスコアが下がり、サービスが制限されることもあります。こうした信用のスコア化により、規範意識や秩序安定の向上などが期待されているようですが、まだその効果までは見えていません。プライバシーの問題もあり、日本でも類似のシステム導入が進んでいますが、どの程度普及するのは未知数です。ただ、ICTやAIがさらに発展する15年後は、個人の社会的信用の指標は貨幣から、私たちの「ヒストリー」に重点が移るといふ可能性は、リアリティを持っているかもしれません。



中国における社会信用システムの概念図。スコアが高いほど社会で多くの優遇が受けられる

経済学部 野澤 亘准教授  
九州大学大学院工学研究院学術研究員などを経て、2019年から福岡大学経済学部准教授。研究テーマは金融経済学、貨幣経済学、契約理論、環境経済学。

## 貨幣



## 行動履歴による個人のスコア化が現実味

### Currency

### Pharmaceutical

**15** 年後を待たず、医薬品業界は大きく変わろうとしています。撮取可能な極小センサーを組み込んだ薬が体内に入ると、皮膚に貼付したパッチに信号が送られ服薬データが蓄積できる「デジタルメディスン」がすでに海外で承認されています。薬剤師が毎回のよう患者に服薬を確認する必要もなくなり、将来的に日本でも広まるでしょう。2018年には国家戦略特区を活用し、薬剤師が対面で行っている服薬指導をインターネット上で行う「遠隔服薬指導」が福岡市で始まりました。近い将来、全面解禁も見込まれ、過疎地などの患者は、薬局まで行かずに薬を受け取ることができるようになるでしょう。ドローンによる薬の配送も実証実験が行われており、実現する日も近そうです。15年後はさらなる変革が予想されます。体に付けた機器を通して患者のデータが医療機関に転送され、作成された処方箋に基づいて、患者個人に合わせた薬の成分を錠剤・錠やフィルム1枚に凝縮させたオーダーメイド製剤が、3Dプリンターによって薬局で製造されるなど、服薬がより便利になりそうです。調剤業務は自動化・機械化され、薬剤師は専門知識を基に医師や看護師と連携して処方提案や訪問薬剤管理などの対人業務に特化するなど、その働き方も大きく変わってくるはずですが。

## オーダーメイドの薬が直接自宅に

薬学部 松永 和久教授

九州大学医学部附属病院薬剤部薬剤師を経て、1999年から福岡大学薬学部助手。2019年から現職。研究分野は医療系薬学。日本ビタミン学会代議員を務める。



錠剤などで多種多量に服用している薬も将来はフィルム1枚に凝縮される

## 医薬品

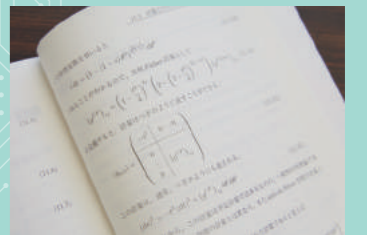
### Augmented Intelligence

**A** Iは人間が判断するための情報を提供してくれますが、今はまだAIが「なぜ」その情報を抽出するのかという理論は解明されていません。そのメカニズムが明らかになれば、さらに多くの分野で応用が進むと思います。また、AIは学習させることで「予測」「識別」などの機能を高めますが、そこで必要な学習用データの分析にもAIの技術が用いられるようになると、データの精度や処理速度も向上しそうです。現在は画像認識の分野での活用が先行していますが、今後は音声認識や文字認識の分野でもAIの学習・開発が進むでしょう。そのためには膨大なデータの収集・解析が必要ですが、日本は個人情報利用の壁が高いためSNS上の文字情報や携帯電話の音声など良質なデータの収集が難しいのが現状です。15年後に向けては、そのルール作りが進むことも期待されます。AIの技術がさらに多くの分野で実用化されていくためには、各分野との協業、技術的な連携も重要になってきます。まだまだ課題も多いAIの研究ですが、「使ってみる」段階から「活用していく」段階に移ろうとしています。各分野で研究開発の「道具」として活用が進み、15年後にはさまざまなシーンでAIを搭載した機械が多く、AIの作業を代替しているでしょう。

## 知能拡張

理学部応用数学科 田中 勝教授

電子技術総合研究所などを経て、2006年から福岡大学理学部応用数学科准教授。2009年から現職。研究分野は「知能情報学」「数学一般(含確率論・統計数学)」



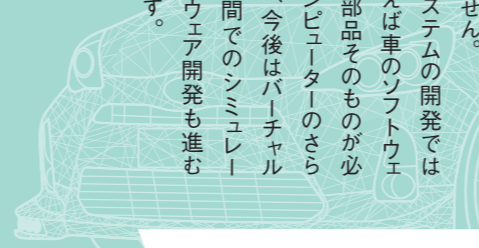
人工知能ブームから知能拡張による確かな時代へと発展していくことが期待される

## さまざまなシステムへのAI搭載が当たり前

**今**の自動車には数十個のコンピュータが組み込まれています。そこではドライバーには見えない機能も含めて大小数千の機能が、機械・電子回路・ソフトウェアの協調によつて実現されています。このような機能一体の情報システムを「組み込みシステム」と言い、自動車のほかには家電製品や事務機器、医療機器などがあります。

こうしたシステムでは、製品の多機能化・多品種化により、ソフトウェアの大規模化・複雑化が進んでいます。これまでは数多くの技術者が分業して、巨大なソフトウェアを作っていました。15年後も、技術者が英知を結集してソフトウェアを作るのは変わらないと思います。ただ、その仕事の少なからぬ部分を、AIが自動化してくれるようになっていくと思います。AIが技術者の仕事を奪うというのではなく、技術者はよりクリエイティブな仕事をするようになり、あるいはAIを賢く鍛え上げるような仕事をしているかもしれません。

これまで組み込みシステムの開発では「実機」が必要で、例えば車のソフトウェア開発の場合は車や部品そのものが必要でした。しかし、コンピュータのさらなる性能向上により、今後はバーチャルリアリティ（VR）空間でのシミュレーションを用いたソフトウェア開発も進むのではないかと思います。



## モノづくりのAI化・仮想化が進む

### システム構築



シミュレーターなどの活用により自動車組み込みシステムの開発も加速している

工学部電子情報工学科  
中西 恒夫 教授

2014年から福岡大学工学部電子情報工学科教授。研究分野は「システムズ/ソフトウェア工学」。長く自動車関連をはじめとする産業界とともに組み込みシステム開発の効率化を研究。



Motion

**I**CT化やAI導入などにより仕事の効率化が図られる一方、肉体労働が必要とされる現場では人手不足や高齢化が顕著になっており、ハードな作業によつて体を痛める人も少なくありません。そこで「バイオメカニクス（生体力学）の観点から、スポーツメーカーと提携して人の身体の動きをサポートする靴のインソール（中敷き）の研究に取り組んでいます。

これまでの実験では、個別に測定した足型のデータを基に、その歪みを補正するインソールを作つて靴底に敷くと、背筋力が向上したという結果が出ています。一人一人の足型に応じた最適なインソールを使うことで、肉体労働における負担軽減や業務効率化だけでなく、スポーツにおけるパフォーマンス向上にもつながります。

15年後に向けて期待されることは、膨大な足型データの集積とその類型化、職人の手作業に頼っている製造工程のシステム化です。スポーツメーカー、靴メーカーなども巻き込んでこうした仕組みができれば、それまで時間と予算が掛かっていたオーダーメイドのインソールが、短時間低コストで生産でき、多くの人が手軽に入手できるようになります。

ストレスのない歩行・走行の実現は、労働や運動への意欲を高め、より活動的に日常を送れる人の増加につながるものと期待しています。

## 運動

スポーツ科学部  
布目 寛幸 教授

名古屋大学総合保健体育科学センター助教授などを経て、2014年から福岡大学スポーツ科学部教授。研究分野はスポーツ科学。2013年4月から2017年3月まで日本フットボール学会会長を務めた。



サッカーなどの分野でもバイオメカニクスの研究は進んでいる

## 歩行の最適化で運動機能が向上



## 私

私が取り組んでいる捜査心理学を用いた「犯罪者プロファイリング」は、過去の犯罪データベースを活用して、犯人像を割り出すものです。例えばスパーなどでの異物混入事件で「針類」が混入されている場合、「50歳以上」「無職あるいは食品製造業者」の者が「不満の発散」「店への嫌がらせ」を動機に、「パンや菓子類など多岐にわたる食品」を対象に混入している、といった傾向が得られています。

こうした分析に使うデータベースは過去の新聞記事に頼っているのが現状ですが、今後は防犯カメラや個人の購買・行動履歴などのビッグデータも、防犯・犯罪研究に用いられるようになるかもしれません。すでに警察庁では2019年度から、防犯カメラの映像などをとくにAIを活用した防犯、捜査などの実証実験を始めており、AIの活用は今後さらに進むでしょう。

犯罪者プロファイリングにおいては、分析できるデータが桁違いに増えることで、犯人の属性が細かく特定できるようになり、犯罪者の膨大な行動パターンを分析すれば、実際に犯行に移すかどうかも予測できるようになるはずですが、このように心理学の知見にAIを活用した膨大なデータ解析技術を組み合わせることで、15年後は犯人像の特定や犯行予測などの精度が向上し、犯罪の減少につながることを期待されます。

## 犯人像特定や犯行予測の精度が向上

人文学部文化学科  
大上 渉 教授

佐賀県警察本部刑事部科学捜査研究所研究員などを経て、2009年から福岡大学人文学部講師。2019年から現職。研究分野は認知心理学、犯罪心理学。福岡市教育委員会不祥事防止検討会議・委員を務める。



「ルビンの壺」などにより研究が進められてきた人間の知覚システム。心理学にAIを活用することで、犯罪の減少が期待される

## 犯罪捜査

## 途

上国における開発課題を国際関係や政治学、文化人類学的な視点を用いて研究する「開発研究」の現場から見えてくる15年後は、格差の拡大を背景にした波乱含みの国際社会になりそうです。

かつて途上国といわれたタイやベトナム、マレーシアなどは急速な経済発展を遂げる一方、「最底辺の10億人」と呼ばれる人たちが暮らす最貧国はさらに貧困化が進み、最貧国とそれ以外の国との格差が広がることが予想されます。最貧国には、港がなく流通コストがかかること、政情不安などから投資やビジネスへのリスクが高いことなど、自由貿易を行う上での魅力がないことが共通項のひとつとして挙げられます。さらに、こうした国々でもインターネット経由で世界の情報は入手できますから、先進国の生活に反感を抱いた人たちが先鋭化し、地域の混乱を招く恐れがあります。

私が研究対象としているアフガニスタンでは、今年に入って約40年ぶりの内戦終結が現実味を帯びてきました。紛争が終結すれば、今後15年間の平和構築に向けた動きは、最貧国の今後の発展に大きなヒントを与えてくれるものと注目しています。同時に、変革期に遅く生きる現地の人々の姿は、私たち日本人に対しても「変化の速い今の時代に、あなたはいつか生きていくか」を問うているようにも思えます。



アフガニスタンの和平交渉の行方は、開発研究の分野からも注目されている

## 国際社会

商学部  
林 裕 准教授

日本紛争予防センターアフガニスタン代表事務所代表などを経て、2018年から福岡大学商学部准教授。研究分野は「development studies」（開発研究）。2017年、国際開発学会奨励賞を受賞。



## 格差の拡大で世界情勢は不安定に

International community

Criminal investigation

**1** CTやAIの普及が急速に進む中、その技術を実社会に適用させていくには、法律によるルール作りが欠かせません。自動運転で走行する自動車や事故を起こした時の責任は誰が負うのか。AIによって創作された小説や音楽に著作権を認めるのか。今後は先行する技術を追いかける形で法的な整備が進み、ICTやAIが実用化されていくことが予想されます。15年後は、さらに進化したICTやAIなどの先端技術の恩恵を、生活や仕事の中で受けるようになることが予想されます。

その過程では、法律そのものの在り方が問われることも考えられます。例えば、インターネット上でダウンロードした著作物の情報がブロックチェーンなどで管理され、利用者が視聴料などを著作権者に直接支払う仕組みが整えば、著作権制度そのものが不要になる可能性もあります。インターネットが発達した現代においては、「著作権の許諾が無くても、公正な使用であれば著作権侵害とはしない」というアメリカの「フェア・ユース」の考え方も議論の余地があります。使用が公正か否かは裁判所が判断するため、結果的に著作権侵害を問われるリスクもありませんが、新たな技術開発やビジネスモデルの誕生につながることを期待されます。

## ICT、AIの普及は法律も変える

### 法律

法学部  
谷川 和幸 准教授

京都大学大学院法学研究科講師などを経て、2015年から福岡大学法学部講師、2018年から現職。研究分野は知的財産法。



先端技術の発達により法律の在り方も問われている

Law



Regenerative medicine

### 医

療技術の進歩に伴い、臓器不全に対する移植医療が可能になった。ただ、移植にはドナー不足などの問題を抱えており、その代用医療として期待を集めているのが再生医療です。

再生医療は、その大部分が細胞治療によるものです。例えば私が専門としている糖尿病患者に対する「膵島移植」は、インスリンを出す細胞を膵臓から単離し、細胞加工を行った後に患者さんに移植します。こうした細胞治療においては、人や動物の細胞に培養などの加工を施し、身体の構造や機能の再建・修復・形成に効果を発揮する再生医療等製品(細胞加工製品)が使われるようになっていきます。今後は製薬メーカーによる開発がさらに進み、国によって承認される細胞加工製品も増えてくるでしょう。欧州のように保険適用が進めば、薬が処方されるように細胞加工製品が処方されると思います。現在はまだ9割以上が内服薬による処方ですが、15年後は3割程度が細胞治療に変わることが予想されます。

ドナー不足が深刻な移植医療においても臓器そのものの移植ではなく、細胞の移植で補えるようになってくるはず。患者さんへの身体的な負担も軽く、疾病への即効性も期待される再生医療は、世界中で注目されています。

## 再生医療

医学部医学科  
小玉 正太 教授

Harvard Medical School, Assistant Professorなどを経て、2009年から福岡大学医学部 再生・移植医学講座准教授、2014年から現職。研究分野は再生医学、幹細胞研究、移植免疫、膵島研究。日本移植学会評議委員などを務める。



ブタやマウスの細胞を加工して人に移植するための「異種移植」の研究も進んでいる

## 臓器移植から再生医療へ



### 千

利休に端を発し福岡に伝わる茶道「南坊流」や博多祇園山笠、能など、日本の伝統文化を研究しています。これまで日本人は、茶道であれば稽古や茶会、山笠であれば山を昇り体験など、その場に身を置き続けることで伝統文化を会得してきました。その理解には、焼き物の展示会場で一つ一つの作品をじっくり味わうように、対象に向き合う一定の時間が必要です。

インターネットが普及している現代社会は、伝統文化についての知識や情報は以前よりも得やすくなっています。しかし多くの情報が溢れているがゆえに、一つ一つについて深く知ろうとする人たちが少なくなっているように感じます。バーチャルリアリティ(VR)などの普及によって直接体験するという機会が減り、伝統文化に関心や理解を示す人たちが減るのではないかと危惧しています。

ただ、悲観ばかりしているわけではありませぬ。伝統文化には日本人としてのアイデンティティが脈々と受け継がれています。さまざまな場所に出向き、いろいろな立場の人とコミュニケーションを取ることを通じて、自分の存在を見つめ直す機会を持つことは、伝統文化に目を向ける契機になると思います。情報化が進み、価値観が多様化する15年後には、「心の在り方」を教えてくれる伝統文化はより注目されているかもしれません。

## 伝統文化

人文学部英語学科  
クロス タイム 教授

ディーカン大学(オーストラリア)で博士号取得。1996年から福岡大学人文学部英語学科講師。2015年から現職。研究分野は文化論。茶道史や山笠、能を中心に研究している。茶道南坊流教授。



作法や所作だけでなく「心の在り方」が伝統文化には息づいている

## 価値観の多様化で伝統文化に注目

Traditional culture

### 2

2008年以降、特定企業のエアバッグを搭載した自動車のリコール(回収・無償修理)台数が世界規模で増え続けています。エアバッグは、車の衝突時にガス発生装置の着火によって生まれるガス発生剤で、エアバッグを膨らませる仕組みです。このメーカーがガス発生剤に使っている硝酸アンモニウムは、温度や湿度の影響で燃焼速度が変化するなど、その特性の不安定性が指摘されており、それが事故の要因だと見られています。

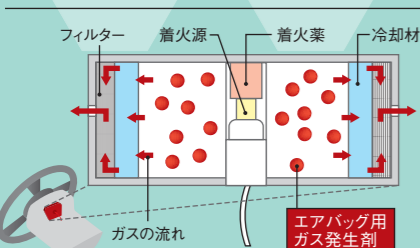
こうした事故を防ぐには、どのような環境下でも安定的に特性を発揮するガス発生剤が必要で、私はその研究を続けています。研究をする上で問題になるのは研究に必要なデータなど情報の少なさです。各メーカーが独自に開発を進めているため、情報が公開されていないのです。

それでも15年もすれば、私の母国・タイからも多くの留学生たちが来日し、一緒に研究をする仲間も増えていくはず。研究が進めばメーカー頼みから脱却し、研究者たちの手により安全なガス発生剤が開発されていると思います。その結果、エアバッグによる事故減少に寄与することはもちろん、そのデータを公開することで、ロケットの推進装置や深海調査船の電力発生システムなど、エアバッグシステム以外の分野への応用も進むことが期待されます。

## エアバッグの原理が宇宙分野ほかに応用

工学部化学システム工学科  
コウハクル ワサナ 助教

チュラロンコン大学(タイ)卒業。その後、東京大学大学院などを経て、2011年から福岡大学工学部化学システム工学科助教。研究分野は産業安全工学、化学プロセスの安全性、防火防塵。



エアバッグは、衝突時の衝撃でガス発生装置が着火し、ガス発生剤からガスが放出されることで膨らむ

## 化学



# 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」

本奨学金は、福岡大学への入学を希望する方に対し、経済的支援を行うことを目的としています。

一般入試の出願前に奨学金の申請を受け付け、審査の結果、採用候補者として認定された方に対し、入学後1年間の奨学金給付(返済不要)を事前に約束する制度です。採用候補者は、一般入試<sup>(※1)</sup>に合格し、入学後に所定の手続きをすることで正式に奨学生として採用されます。

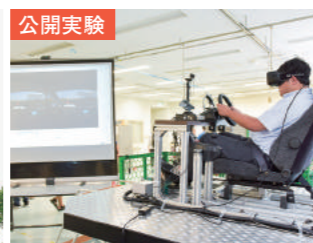
平成31年度は、「七隈の杜 給付奨学金」が224人、「七隈の杜 第3子以降特別給付奨学金」が23人、計247人に奨学金を給付しました。

	七隈の杜 給付奨学金 (第3子以降特別給付奨学金と併給可能です)	七隈の杜 第3子以降特別給付奨学金
申請資格	・令和2年度一般入試 <sup>(※1)</sup> を受験する者 ・父母の年間収入を合算した金額が、基準額 <sup>(※2)</sup> 以下の者	・第3子以降 <sup>(※5)</sup> の者 ・令和2年度一般入試 <sup>(※1)</sup> を受験する者 ・父母の年間収入を合算した金額が、基準額 <sup>(※2)</sup> 以下の者
申請時期	令和元年11月1日(金)～12月5日(木)	令和元年11月1日(金)～12月5日(木)
選考結果通知 <sup>(※3)</sup>	令和元年12月下旬	令和元年12月下旬
採用候補者数	約2,000人	約1,000人
奨学金額 <sup>(※4)</sup>	文系学部30万円(商二部15万円) 理系学部50万円 成績優秀者は特別増額あり(後期日程を除く)	全学部30万円
支給時期	令和2年6月	令和2年6月

(関連情報 p.31)

- ※1 一般入試(系統別日程・前期日程・後期日程)・センタープラス型入試・大学入試センター試験利用入試(I期・II期)のいずれかの入学試験。
- ※2 給与・年金収入金額:700万円(課税前)、その他・事業所得金額:350万円。
- ※3 家計状況について審査の上、困難度の高い方から採用候補者を決定し、通知します。
- ※4 奨学金額は、一般入試の合格発表時に通知します。なお、受給できる奨学金の最大額は、初年度納入金額相当(委託徴収金除く)を限度とします。
- ※5 出生の早い者から順に数えて第3番目以降の子。

## 8/3 [土] 10:00-16:00 福岡大学オープンキャンパス 2019 開催!



### 広大なキャンパスでワクワクに出会おう!

2019年も、高校生とご家族の皆さまに向けて、オープンキャンパスを開催します。昨年は13,957人に来学いただき、大盛況でした。今年も、大学の授業を体験できる模擬講義や充実した設備で行われる公開実験、クラブ活動見学など、見どころが盛りだくさん。個別相談コーナーでは、受験や大学生活に関する相談などに教職員や在学生が丁寧にお答えします。「福岡 ヤフオク!ドーム」約45個分の広大なキャンパスと学生スタッフの活気あふれる雰囲気を体感してください。

# 2020(令和2)年度 入試要項決定

現・高校3年生対象

## 前年度入試の総志願者は、53,289人。4年連続して5万人を突破

平成31年度入試における本学の総志願者は53,289人で、4年連続して5万人を突破しました。

本学ではさまざまな入試制度を実施しています。例えば、系統別日程は、特定科目の配点が高い傾斜配点方式を採用するなど、受験生が得意教科を生かしやすい入試制度となっています。また、大学入試センター試験の得点を利用する入試制度では、英語の資格・検定試験活用制度を導入しており、英検やTOEIC<sup>®</sup>など、検定試験の得点や資格を換算し、合否判定に活用することができます。

平成28年度に導入した給付奨学金制度「七隈の杜」も、引き続き実施します。文系学部生は30万円、理系学部生は50万円の給付奨学金を受給でき(返済不要)、出願前にそれを確認されることが特徴となっています(詳細は10ページ)。平成31年度の採用決定者は224人、「第3子以降特別給付奨学金」の決定者は23人でした。導入5年目となる今年度の状況を見ながら、今後の制度の改善や採用候補者数の拡大も視野に入れ、より効果的な運用を目指していきたいと考えています。



入学センター長  
高山 峯夫教授(工学部)

※ TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service(ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

## 〈主な入試制度〉

### ■ A方式推薦入試

高等学校長の推薦を必要とする公募型入試制度

- 選考方法:【テスト】【面接】【調査書】 ※スポーツ科学部除く
- 学科によっては評定平均値の要件あり
- 合格した場合必ず入学することが条件(専願制) ※商二部除く

### ■ 大学入試センター試験利用入試(I期)

センター試験の総合点で選考

※医学科・スポーツ科学部除く

- 選考方法:【4~7科目型※学科によって異なる】
- センター試験実施前に出願締切
- 2併願以降、入学検定料割引
- 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」対象の入試
- 「英語の資格・検定試験活用制度」対象の入試

### ■ 大学入試センター試験利用入試(II期)

センター試験の総合点で選考

- 選考方法:【3~4科目型※学科によって異なる】
- センター試験実施後に出願締切
- 2併願以降、入学検定料割引
- 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」対象の入試
- 「英語の資格・検定試験活用制度」対象の入試

### ■ 一般入試(系統別日程)

全9学部を5つの学問系統に分類し、同一系統の学科については、1回の試験で複数学科併願可

- 選考方法:【3科目型(400点満点)※医学科除く】
- 特定科目の配点が高い傾斜配点方式を採用 ※医学科除く
- 2併願以降、入学検定料割引
- 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」対象の入試

### ■ 一般入試(前期日程)

志願者数が最も多い入試制度

- 選考方法:【3科目型(300点満点)】
- 最大5回の受験チャンス
- 試験日を変えて異なる学科や同一学科を併願可能
- 同一学科を併願した場合、総合点が高い方で合否判定
- 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」対象の入試

### ■ センタープラス型入試

「一般入試(前期日程)」と「センター試験」の成績を利用する入試制度

- 選考方法:【前期日程2科目+センター試験】
- 「一般入試 前期日程」と同時併願
- 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」対象の入試
- 「英語の資格・検定試験活用制度」対象の入試

入試に関する詳細やその他の変更点については、「入試ガイド2020」または入試情報サイトでご確認ください。

入試情報サイト  
<http://nyushi.fukuoka-u.ac.jp/>  
入試情報サイト > 大学パンフレット > 入試ガイド2020



### 3 英語の資格・検定試験の活用について

- 英語の資格・検定試験等(4技能に限る)の活用については、共通テストを利用する入試制度にて活用することとし、個別選抜(系統別日程・前期日程・後期日程)での活用の予定はありません。
- 英語の資格・検定試験等(4技能に限る)の活用にあたっては、現行の「みなし得点(10割換算・8割換算)」は廃止し、認定試験の成績をCEFRによる対照表に基づき、共通テストの英語の点数に加点する方式に改めます。なお、どの程度の加点にするかについては、今後検討します。

### 4 一般選抜における調査書等の活用について

- 調査書や志願者本人が記載する資料については、志願者数の多さや日程的な問題から、適切に評価することは困難と判断し、以下のとおり取り扱います。
  - ①医学部医学科・スポーツ科学部を除く学部・学科  
一般選抜においては、調査書を合否判定に利用しませんが、出願資格等の確認や入学後の学習指導上の参考として活用します。
  - ②医学部医学科  
調査書を面接時の参考資料として活用します。
  - ③スポーツ科学部  
◆スポーツ科学部は、一般選抜の前期日程(小論文型)、共通テスト利用型選抜(I期)、後期日程において、調査書・スポーツ活動歴調査書を評価の対象とします。  
◆健康運動科学部は、一般選抜の前期日程、共通テスト利用型選抜(I期)、後期日程において調査書を評価の対象とします。

### 5 総合型選抜(現行:AO入試)の主な概要と変更点等について

- 出願時期を現行の8月から9月以降に変更します。
- 学校推薦型選抜の出願期間を考慮したうえ、合格発表は11月に行います。
- 選考方法については、原則として現行通りとし、調査書の記載内容(英語の4技能資格含む)や本人の記載する資料を書類選考や面接時の参考資料として積極的に活用します。
- 現行のB方式推薦入試(経済学部・工学部)を総合型選抜へ移行し実施します。なお、学校長の推薦に代わり自己推薦となりますが、評定平均値の出願要件は維持します。
- 自己推薦書には受験生本人が高校生活を振り返り、主体性・多様性・協働性に関する経験を記入することとします(面接時の参考資料として評価する)。
- 現行のスポーツ特別推薦入試を総合型選抜へ移行し、アスリート特別選抜として実施します。なお、学校長の推薦に代わり自己推薦となりますが、評定平均値の出願要件やクラブ長推薦は維持します。

### 6 学校推薦型選抜(現行:推薦入試)の主な概要と変更点等について

- 出願時期は11月以降とし、12月以降に合格発表を行います。
- 現行のスポーツ特別推薦入試は、総合型選抜に移行します。
- 学校推薦型選抜においては、小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、教科・科目に係るテスト、資格・検定試験の成績、共通テスト等のうち、いずれかの活用を必須化することになっていることから、指定校推薦型選抜と附属校推薦型選抜については、面接と合わせて小論文試験を課すこととします。
- 学校長からの推薦書については、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記載することが必須化されることから、調査書等の出願書類とあわせて面接時の参考資料として活用します。
- 学校推薦型選抜(A方式)と学校推薦型選抜(地域枠)については、現行通り、実施時期も考慮した作題といたううえで、2科目のテストを課します。
- 医学部医学科の学校推薦型選抜(地域枠)における出願資格を一部改め、高等学校または中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者および令和2年3月卒業者を対象とします。  
※学校推薦型選抜(A方式)の出願資格と同じ。

### 7 一般選抜(現行:一般入試)の主な概要と変更点について

- 一般選抜については、上記2、3、4を除き、スケジュールを含め大きな変更はありません。
- 記述式問題の導入については、各教科・科目において、思考力・判断力・表現力等を適切に評価する作問に一層努めます。

# 2021(令和3)年度 福岡大学入学者選抜の変更について(予告)

現・高校2年生対象

福岡大学では、文部科学省「平成33年度入学者選抜実施要項の見直しに係る予告(通知)」を踏まえ、2021(令和3)年度入学者選抜にかかる概要、変更点についてお知らせします。

なお、今回の公表内容については、今後追加修正が生じる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。最終的な詳細については、2021年度入学試験要項で告知します。

## 1 入試区分および名称の変更

変更前(2020年度入試)		変更後(2021年度入試以降)	
AO入試	法学部	総合型選抜	総合型選抜(法学部)
	商学部・商学部第二部		総合型選抜(経済学部)
	スポーツ科学部		総合型選抜(商学部・商学部第二部)
			総合型選抜(工学部)
			総合型選抜(スポーツ科学部)
			アスリート特別選抜
推薦入試	A方式推薦入試	学校推薦型選抜	学校推薦型選抜(A方式)
	地域枠推薦入試		学校推薦型選抜(地域枠)
	指定校推薦入試		指定校推薦型選抜
	附属推薦入試		附属校推薦型選抜
	B方式推薦入試		※総合型選抜に移行
	スポーツ特別推薦入試		※総合型選抜に移行
一般入試	一般入試(系統別日程)	一般選抜	一般選抜(系統別日程)
	一般入試(前期日程)		一般選抜(前期日程)
	センタープラス型入試		前期日程・共通テスト併用型選抜
	大学入試センター試験利用(I期)		共通テスト利用型選抜(I期)
	大学入試センター試験利用(II期)		共通テスト利用型選抜(II期)
	一般入試(後期日程)		一般選抜(後期日程)

注1:実施する制度は学部・学科によって異なる。

注2:上記のほか、特別選抜(社会人選抜、帰国子女選抜、学部留学生選抜、編・転(学士)選抜、スポーツ科学部特別募集)を実施する。

## 2 大学入学共通テスト(現行の大学入試センター試験)の利用について

- 大学入学共通テスト(以下、「共通テスト」という。)については、一般選抜のうち、①前期日程・共通テスト併用型選抜、②共通テスト利用型選抜(I期)、③共通テスト利用型選抜(II期)の3つの制度で活用します。
- 共通テストの国語と数学の成績利用については、マーク式に加え、記述式問題の成績も評価対象とします。

# 充実 CAMPUS LIFE

大技「ヨネクラ」を武器に  
目指す東京五輪の金メダル



スポーツ科学部スポーツ科学科  
4年次生  
米倉 英信さん

## 5歳で始めた体操競技 父と同じ福岡大学へ

2019年2月、オーストラリアで行われた体操の種目別ワールドカップで、米倉さんは跳馬の最高難度の大技「伸身カサマツ2回半ひねり」を決めました。国際大会で初めて新技を成功させた場合、その選手の名前を付けるという慣例に従って、国際体操連盟はこの技を「ヨネクラ」と命名しました。跳馬の技に日本人の名前が付くのは史上7人目という快挙に、米倉さんも「大会での優勝とはまた違った、特別なうれしさがあります」と素直に喜びます。

## 故障・不振を乗り越え、 日本で一番、跳馬を練習

ただ、競技生活は順風満帆ではありませんでした。高校の終わりに肩を痛めた影響で1年次は満足に練習できず、2年次になっても大会で結果が出ません。目標もなく過ごす日々。「もう体操をやめようか」とまで思い悩んだ時に浮かんできたのは、ずっと応援してくれた両親の顔。卒業まで頑張ろうと心新たにしました。

で跳馬2位と頭角を現しました。福岡大学では、さらなる高みを目指して寮生活を選択。体操一色だった高校時代に比べて、大学では勉強する楽しさも味わっていると言います。「もともと歴史が好きだったので1、2年次のスポーツ史の授業は楽しかったです。スポーツや身体に関する授業も多く、興味深く受講しています」。

が変わり、種目別に代表枠が設けられることを体操競技部の監督に知らされ、米倉さんは一念発起し、人一倍練習に打ち込むようになります。2年次の冬からは「伸身カサマツ2回半ひねり」にも挑戦。「跳馬に関しては、日本で一番練習してきたと思います」。そうして迎えた3年次。6月の全日本種目別選手権で優勝し、「一躍脚光を浴びます」。「伸身カサマツ2回半ひねり」は昨年11月の種目別ワールドカップ第1戦では姿勢の乱れで認定されませんでした。今年2月の第2戦では見事に成功、「ヨネクラ」と命名されました。

東京五輪の出場権を獲得するには、種目別ワールドカップシリーズのポイント累計で1位になる必要があります。決して平坦な道ではありません。それでも米倉さんが見据えるのは「東京五輪の金メダル」。その活躍に期待が集まります。

## 米倉さんの自分年表

### 1年次



体操競技部のメンバーと

### 体操競技部に入部

●高校の終わりに肩を痛めていたため十分に練習ができず、大会で結果も出せずに苦しむ

### 2年次

### 東京五輪を目指し猛練習を開始

●夏頃、五輪の代表選考方式が変更され、種目別に代表枠が設けられることを知り、「跳馬を究めて東京五輪を目指す」という目標が明確に  
●冬頃から「伸身カサマツ2回半ひねり」の練習を始める

### 3年次

### 「ヨネクラ」誕生、東京五輪が視野に

●6月の全日本体操競技種目別選手権（跳馬）で「伸身カサマツ2回半ひねり」を披露、白井健三選手らを抑えて優勝  
●2月の種目別ワールドカップシリーズ第2戦（豪・メルボルン）で「伸身カサマツ2回半ひねり」を成功させ、国際体操連盟はこの技の名称を「ヨネクラ」と命名した



## 一問一答

### 米倉さんのキャンパスライフ

Q. 学内でお気に入りの場所はどこですか？

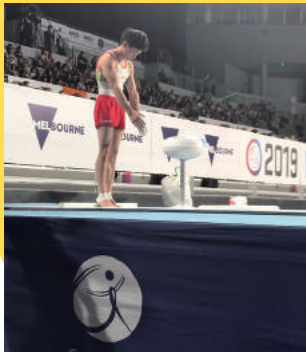
第二記念会堂内にある学生ラウンジです。テスト期間中は練習後に一度寮に戻って夕食を済ませ、友達と遅くまで勉強しています。

Q. 福大スポーツ科学部を選んだ理由は何ですか？

関東の大学に進学することも考えていたのですが、地元ということや父の出身校であることも決め手でした。福大に来て本当に良かったと思います。

## 充実のガク

### 新技「ヨネクラ」



跳馬に横向きに手を着き、伸身姿勢での田返りに3回半のひねりを加える最高難度「6.0」の大技。数年前から大会で挑む選手が出てきたが、国際大会で成功した例はなかった。「ロベス」(伸身カサマツ2回ひねり)から、さらに半回転のひねりを加えていることから、これまでは「伸身カサマツ2回半ひねり」「ロベスハーフ」などの俗称が用いられてきた。

2019年2月、オーストラリアで行われた国際大会で競技に臨む米倉さん



# 時代を 先輩たち 駆ける



やると決めたことは、  
何でも一生懸命やってきた

## 祖父を助けに来た 消防官の父に憧れた

東京消防庁蒲田消防署空港分署。敷地内から一望できる羽田空港と、離着陸する航空機にまっすぐ視線を向ける松本直也さんは、同署の特別救助隊長です。特別救助隊とは救助に関する高度な知識と専門技術を持ち、特殊な資器材を駆使して救助の前線で活動する部隊です。東京消防庁全81署のうち21署に配置され、蒲田消防署に在籍する261人中、15人が活動に当たっています。松本さんは4人の隊員を率いる一部隊長を務めています。管轄するのは大田区、品川区、目黒区の一部エリアで、羽田空港も担当。一般火災や事故の救助はもちろんのこと、航空機のエンジン火災や貨物火災など、難易度の高い災害にも出動します。ジェット燃料も消火できる特殊な消火剤を積んだ大型化学車で駆けつけ、対処に当たっています。

「何か起きた時、最前線で救助活動を行うのが特別救助隊の役割。日々気を引き締めて活動しています」  
熊本県出身の松本さんは、小学生の頃からハンドボールに親しみ、体を動かすのが大好きな少年でした。父は地元消防官。松本さんが中学生の時、印象的な出来事がありました。「同居していた祖父が家で倒れて救急車を呼んだ際、出動して助けてくれたのが救急救命士の父だったので」。真摯に対応する父の姿に抱いた「かつ

こいい」という思いが、その後の人生に大きく影響することになります。

## 充実した大学生活 消防官を目指し猛勉強

知名度が高く、規模の大きなキャンパスで、教員免許の取得など幅広い学びを得て就職に生かしたいとの考えから、本学経済学部産業経済学科に進学しました。特に、「九州の中でも群を抜いて強い。福大のハンドボール部に入りたかったのが一番の理由です」と松本さん。しかし自分以外のメンバーはスポーツ科学部生という中で、そのレベルの高さや、授業と練習スケジュールの調整が難しく、1年次生のうちに辞めてしまいました。「強い意志がなく、将来に対する思いも弱かったのかもしれない」  
勉強はあまり得意ではなく、「単位を取るのもギリギリだった」と振り返りながらも、「大学生活は本当に楽しかった」と顔をほころばせます。

「学科では、外部の方を招き企業経営などについて学ぶ講義もあり、視野が広がりました。また1年次の必修科目である体育の授業で他学部の学友と野球やサッカーなどで交流を深め、その後の4年間を共に過ごす大切な仲間もできました」  
就職活動は周りよりやや遅れて、4年次の春から本格的にスタート。特定の企業に特別強い思いはありませんでした。銀行やテレビ局など「大手の有名企業」を中心に受けるのもうまくいかず、内定が取れた企業も



東京消防庁 蒲田消防署  
空港一部特別救助隊長

## 松本直也さん

まつもと・なおや  
2004年3月、福岡大学経済学部産業経済学科卒業。2006年4月東京消防庁入庁。半年間の消防学校での訓練を経て、石神井消防署に7年間勤務。芝浦消防署で2年11カ月、消防学校教員を1年半勤めた後、2018年10月から蒲田消防署所属。はじめて隊長を経て、2019年1月から現職。

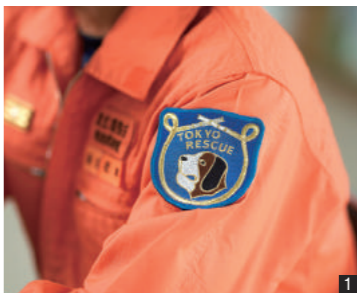
辞退してしまう葛藤の日々が続きました。ある日、卒業生の進路について書かれた冊子の中に「消防官」という文字を見つけた松本さんはハッとします。脳裏に浮かんだのは、子どもの時助けに来てくれた父の姿でした。  
「初めて自分の将来像が想像できました。ずっと憧れていたのですね。幸い体力もありましたし、勉強をしっかりとすれば消防官になれるかもしれないと思いました」  
目標が定まれば迷いはありません。大学の図書館に通いつめ、福岡市消防局と東京消防庁の公務員試験に向けた猛勉強が始まりました。4年次の夏の試験はどちらも不合格。卒業後すぐに海上保安庁の試験に合格しましたが、「やはり消防官になりたい」との思いは消えず、もうしばらく勉強させてほしいと両親に懇願。1日10時間、同じように公務員試験を目指す友人たちと机に向かい、翌年の再挑戦で見事に東京消防庁に合格しました。

「あの1年間はきつかったけれど、頑張ってきて良かったです。両親も喜んでくれて、しっかりと頑張りたいと送り出してもらいました」



# 時代を先駆ける 先輩たち

1 東京消防庁特別救助隊の証 2 チームワークが重要な現場だからこそ、大学で培ってきたコミュニケーション力が生きる 3 蒲田消防署には航空機事故に備え泡原液搬送車(写真)と大型化学車が設置されている 4 国内最大の空港、東京国際空港(羽田空港)に視線を向ける松本さん 5 訓練後は、全ての資機材の点検を行い万全の体制を整えておく



幼い頃に見た父の背中に憧れて(左が松本さん、右が父の成夫さん)



消防学校の同期と



消防学校卒業後、それぞれの道へ

## 疾走の軌跡

～写真で振り返る、あの日・あの時～



大学時代の友人との旅行先で(一番右が松本さん)



東京消防庁蒲田消防署空港分署の同僚たちと

# 自分の存在は、人のためにある

## 特別救助隊として 事故・災害の最前線で活動

晴れて東京消防庁に入庁した松本さんは半年間、消防学校に他メンバーと入寮し、掃除・授業・食事と、約8時間の睡眠以外隙間なく管理されたスケジュールの下に過ごします。

「言葉遣いや歩き方に至るまで、規律を徹底的に教え込まれました。公務員として税金を頂いて働く以上、常に都民の方に見られている意識を持ちなさいと教わったのが印象的です」

消防官として生きていく厳しさは、現場でも痛感しました。

「最初に所属した石神井消防署で火災現場に出動した時のことです。ロープをつなぎ、ホース線を持って熱気と濃煙の充満した室内に入りましたが、一步先も見えず恐ろしくてどうしたらいいか考えられませんでした。経験が浅かった私は、ただ前を行く先輩から離れないことに必死でした」

現場で恐怖心に打ち勝ち、想像力を働かせて対処するために、日頃の訓練の重要性を改めて感じたそうです。

「人を助ける」ことに強いやりがいを感じた松本さんは、入庁3年目に「特別救助隊」の選抜試験に合格。以後、数々の出動

きたときにすぐ対処できるよう、十分に準備をしています」

年間を通して、航空機の重大事故の想定訓練や首都直下地震を想定した訓練なども定期的に行っています。

「空港の敷地は広大ですから、的確に現場に向かい対応することが求められます。そのため、災害時の対応計画に関する知識をしっかりと頭に入れ、隊員と共有しています」

直近の課題は、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックへの対応です。

「1日23万人もの空港利用者を自分たちだけで守ることはできないため、空港関係者の方々とも日頃からしっかりと連携し、計画に定められた部隊の役割を全うできるように備えています」

大学で培った  
コミュニケーション力が  
いま生きている

日頃から任務をきっちりこなせるよう、要救助者を救出するための最善策を常に考えていると話す松本さん。同時に、「隊長として隊員を守らなければならぬ」という思いも強く持っていると言います。

「例えば火災現場では、自分の目が届かない場所に隊員が入り活動します。そのため普段の訓練から、さまざまな現場を想定して、チームワークと意思疎通を徹底しています」

を経験してきました。特に印象に残っているのは、2011年3月11日に発生した東日本大震災。発生3日後、第4次派遣隊員として石神井消防署から出動した松本さんは、その時に見た光景が今でも忘れられないと話します。

「行く先々で住民の方たちが、私たち消防官が乗る救助車両に寄ってきて、手を合わせるのです。お願いします、助けてくださいといった感じで…。隊員に向けられた期待の大きさを感じ、自分たちがやっているのはこういう仕事だと再認識しました」

## 徹底した訓練と事前準備で さまざまな出動要請に対処

松本さんたち特別救助隊員の1日は、8時半の大交替に始まり、24時間交替で行われます。車両や資器材の点検、訓練、事務処理、ミーティングといった一連のスケジュールの中で、火災や交通事故、自然災害などで出動要請があればすぐに現場に向かいます。羽田空港を管轄しているため、ジェット燃料火災にも対応できる特殊な化学車で出動することも少なくありません。

「航空機の小さなトラブルは頻繁に起きているため、出動機会は多いです。何か起きたらすぐに対応できるように、自分たちの部隊だけではなく、化学車部隊や救急隊など約15人の隊員と24時間一緒に活動するため、ここでもコミュニケーションの重要性を感じているそうです。

「福大ではワンキャンパスにさまざまな学生が集い、自分と異なる考え方をを持った人たちと接してきたので、その時に培ったコミュニケーション力が今に生きていていると思います。社会に出る準備期間として、貴重な4年間を過ごせました」

「アドバイスらしきことは何も言いませんが…」と前置きした上で、「ただ一つ言えることは、何でも一生懸命にやってきたということ。勉強も苦手な不器用だけれど、やると決めたことは一心にやってきました。だからこそ消防官にもなれたし、今の自分があるのかもしれない」と話してくれました。

自分たちでなければ助けられない人々を助けてい。今はその思いを胸に刻み、日々の訓練に懸命に取り組んでいます。





相光石油株式会社  
販売支援チーム  
藤木 佳央里さん  
(法学部法律学科2014年卒業)

就職・進路支援センターで  
地場企業の情報を収集

九州・山口一円で、ガソリンスタンドを中心に総合エネルギー事業を展開する相光石油株式会社で、経理事務を担当する藤木さん。2018年10月までは別の部署で各スタンドの売上集計、企業ウェブサイト管理、販促活動のためのポスターや動画の作成に携わってました。「一年目からいろいろな業務を任せてもらい、とても充実しています」。

大学ではゼミで民事訴訟法を学ぶ一方、「タイピングのスキルは将来の仕事に役立つかもしれない」と英文タイプ研究部に入学しました。本格的に就職活動を始めたのは3年次生の夏。福岡での就職を考えていたので就職・進路支援センターで

長く働くためにも、  
妥協のない職場選びを

求人票をチェックしたり、12月以降は学内の企業説明会に参加するなど、地場企業の情報を中心に収集しました。周りが内々定をもらう中でも焦らずに、「福岡勤務で事務系の仕事」という条件で募集している企業を探し続けました。相光石油の企業説明会に参加したのが4年次生の8月。募集職種に加えて説明会の雰囲気などから「この会社なら長く勤められそう」と感じて選考に臨み、内定を得ました。

時間をかけて自己分析  
自分の希望や適性を再確認

不景気の中で就職活動を経験した姉からの助言もあり、「長く働くためにも自分の気持ちや適性を重視して就職活動に臨むことを心掛けた」と藤木さんは振り返り

ます。「友人の力も借りて自己分析を丁寧に行い、物事にコツコツ取り組む性格などから私には事務職が向いていると結論を出しました」。4月以降は「福岡県で事務職」という条件に絞り込み、その上で、自己PRにさらに磨きをかけることに時間を割きました。その結果、英文タイプ研究部で培ったタイピングの正確さなども武器に、面接では自信を持ってアピールできたと言います。

今年5月から産休に入った藤木さん。「昨年の異動も産休明けの復帰がスムーズにいくよう配慮してもらったもので、改めて長く勤められる会社で働けると実感しています。時間をかけてでも本当にやりたい仕事、働きたい会社を見つけることが大切だと思います」と語ってくれました。

就職までの道のりを紹介！  
リアル就活ストーリー

1年次

- 英文タイプ研究部に入学。2年次に役員、3年次から副幹事を務める



英文タイプ研究部の仲間たちと

2年次

- エクステンションセンターの「MOS対策講座Word/Excel<sup>®</sup>」を受講し、MOSの資格取得
- スーパーでアルバイトを始める

3年次

- 夏 就職・進路支援センターで本格的な情報収集を開始
- 12月 合同企業説明会、大手企業を中心とした企業説明会への参加を開始。面接対策に取り組む

4年次

- 4月 就職先の条件を「福岡勤務・事務職」に絞る
- 8月 相光石油株式会社の企業説明会に参加
- 10月 相光石油株式会社に内定



友人たちと卒業旅行で訪れた台湾で

※Microsoft、Excel<sup>®</sup> は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

職場見学で感じた自分の  
気持ちを大切に



社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院  
薬剤部  
大田 詩歩さん  
(薬学部薬学科2018年卒業)

学内外での幅広い活動が  
面接でのアピールポイントに

聖マリア病院(久留米市)で薬剤師として働く大田さんは、入職2年目。院内の各診療科から依頼される処方箋の調剤をはじめ、入院患者さんへの服薬指導や注射薬の調剤、抗がん剤や高カロリ輸液などの混合も行っています。「薬についての専門的な情報や意見を求められることも多く、日々責任の重さを感じています。その分、感謝の言葉を掛けられた時は本当に嬉しいです」。

「薬のことで聞きたい場面がたくさんある」。そう語っていた開業医の父を支えられたらと薬剤師を志し、福岡での就職を見据えて本学薬学部へ進学。授業では薬剤師として必要な基礎知識を身に付けました。

病院見学会で自分の働く姿が  
イメージできた

「授業についていくのは本当に大変でしたが、その合間を縫って多くのアルバイトも経験しました。また、幼少の頃から関わっている外国語交流団体の活動にも力を入れ、ホームステイの支援や子どもたちが参加するキャンプの運営などを手掛けました」。活動の幅を広げたことで、採用面接では「人と接することが好き」であることを、説得力をもって伝えられたと振り返ります。

5年次生の時に病院や薬局の実務実習や職場見学会に参加し、「さまざまな職種の人と触れ合うことで視野を広げられそう」と総合病院への就職を志望しました。

選考に応募したのは、病院見学会で自分に合いそうだと感じた2つの病院のみ。聖マリア病院を選んだのは、約60人の薬剤師が在籍し、若いスタッフも多く活気に溢れた職場の雰囲気に自分の働く姿がイメージできたからだと言います。「選択肢を広げ過ぎなかつたことで、面接ではここで働きたいという熱意を真つすぐに伝えられたと思います。そのためにも職場を見学し、そこで感じたフィードバックを大切にしたいです」。

患者さんや多くの院内スタッフに囲まれて働く環境に「毎日が楽しい」と大田さん。「もっと多くのことを勉強して自分の強みをつくるのが目標。周りから頼られ、みんなを笑顔にできる薬剤師になりたい」と笑顔で話してくれました。

INFORMATION  
就職・進路支援センターからのお知らせ

充実した夏季休暇を過ごすことが、実りある就職活動につながっていきます。就職・進路支援センターでは、夏季休暇の過ごし方についてもアドバイスしています。

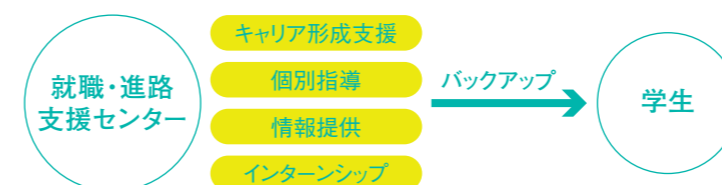
- 【2020年3月卒業見込者対象】
- 学内合同企業説明会  
7月13日(土)、8月5日(月)、9月13日(金)、10月5日(土)

- 【3年次生・大学院1年次生対象】
- 第2回就職ガイダンス  
10月2日(水)・3日(木)・4日(金)、8日(火)・9日(水)

※詳細はF Uポータルで確認ください。

【就職・進路支援センター公式サイト】<http://www.career.fukuoka-u.ac.jp/>  
FUポータルやFacebook、Twitterでも就職や進路に役立つ情報を随時発信中です。

より良い進路・職業選択をバックアップ。学生の夢を切り拓く力を養成。



〈就職・進路支援センター〉  
1号館1階 【開室時間】 平日 8:50~21:20、土曜 8:50~12:35  
※夏季休業中は平日 8:50~19:00

就職までの道のりを紹介！  
リアル就活ストーリー

1~3年次

- 薬剤師を目指し、薬学の基礎を学ぶ
- コールセンターや焼肉店などでアルバイトをする

4年次

- 機器分析研究教室で生活習慣病治療薬に関する卒業研究を開始



研究室のメンバーたちと

5年次

- 福大病院と福岡市内の薬局で2カ月半ずつの実務実習
- 夏 1カ所目の病院見学会に参加



外国語交流団体の仲間たちと

6年次

- 4月 薬剤師対象の学内合同説明会に参加
- 7月 聖マリア病院の病院見学会に参加
- 8月 聖マリア病院の採用試験を受験、内々定を得る
- 3月 薬剤師国家試験に合格

# 学食厨房の大型炊飯釜



多くの学生で賑わう、お昼時の学食。厨房では、炊きあがった大量のご飯が、次々と大型炊飯釜から取り出される。一日に炊かれる米の量は、第1、第2食堂だけで約90升。もうもうと立ち上る湯気の向こうで、今日も学生たちが長い行列をつくっている。



## 初心者から九州屈指の強豪に OB・OGとつなぐ伝統

### 少林拳法部

部員数は1年次生19人、2年次生9人、3年次生11人、4年次生5人の計44人。平日16時30分～19時、土曜日10時30分～14時30分にビクトリーホールの道場で練習を行う

#### 年間行事

- 4月 少林拳西日本選手権大会
- 6月 少林拳学生選手権大会  
少林拳日田大会
- 9月 夏季合宿
- 10月 玉照杯
- 11月 少林拳学生新人戦大会
- 3月 春季合宿



1 実戦を想定した練習では、拳や足で激しくミットを打つ音が響き渡る 2 昨年9月に行った長崎・壱岐での5泊6日の夏合宿での練習風景 3 日頃から活動にメリハリをつけ、充実した練習につなげている



## 被災地支援を通して 自ら考え、行動できる人に

### 災害復興架け橋隊

部員数は1年次生29人、2年次生17人、3年次生7人、4年次生5人、5年次生1人の計59人。毎週金曜日の昼休みに中央図書館やヘリオスプラザなどでミーティングを行うほか、一カ月に一度、被災地支援の復興ボランティアに取り組んでいる

#### 年間行事

- 8月 物産展
- 11月 七隈祭
- 12月 学食コラボ企画

週に一度のミーティング、月に一度の朝倉市杷木地区でのボランティアを実施



1 2 4 被災地復興活動で定期的に訪れている福岡県朝倉市での活動の様子 3 旅行などを通してメンバー間の親交も深めている

**少** 林拳法部では、中国河南省少林寺に伝わる「少林武術」の一つである少林拳を通じて心身の鍛錬に励んでいます。部員のほぼ全員が初心者で入部しており、53代幹事の豊島凱斗さん(法学部法律学科4年次生)もその一人です。「武道自体が未経験でしたが、1年次の4月に参加した部活動見学でその迫力に惹かれました」。入部後は上級生が中心となつて基礎から指導。豊島さんも今では有段者の一人として黒帯を締め、後輩の指導に当たっています。

主要な大会には大学のほか各地域の道場からも選手が参加し、日頃の練習の成果を披露。大会では、突きや蹴りなどの型や動きの俊敏さなどを競う「演武」と、対戦形式の「乱取り」が行われます。乱取りでは拳や足を使った激しい攻防が繰り広げられ、ポイントでその勝敗が決まります。福岡大学は西日本選手権大会の乱取り団体の部で2018、19年と連覇するなど強豪として知られます。

部員不足に悩む大学もある中で、本学が活発な活動を維持できるのは「先輩方のサポートが大きい」と工学部電気工学科3年次生の野口恵之介さん。指導に当たる監督も同部OBが務めており、「年2回行われるOB会では、先輩方から就職活動のことや社会人としての礼儀なども教えてもらっています」。未経験からスタートした部員たちはOB・OGに見守られながら、九州屈指の強豪に成長しています。

**昨** 年4月は4人だった部員も今では約60人となりました。昨年12月には大学の公認団体となり、活動の幅も広がっています」と笑顔で語る代表の吉原鉄平さん(人文学部英語学科3年次生)。東日本大震災の災害ボランティア活動に参加したメンバーが立ち上げた「宮城―福岡架け橋隊」を2018年4月に改称し、被災地支援活動に取り組んでいます。

現在の活動の中心は、2017年の九州北部豪雨で大きな被害を受けた朝倉市杷木地区。週末を利用して月に一度訪れ、がれきや土砂の撤去、清掃、地域イベントのサポートなどに従事しています。毎年12月には、被災地の食材を使ったメニューを学食で提供する期間限定の「学食コラボメニュー」を企画。七隈祭の模擬店で提供するメニューも含めて「食」を通じた支援活動にも取り組んでいます。部員数も増えた今年度は、防災知識について学ぶ「防災イベント」への参加、被災地の特産品を販売する「物産展」などの開催も予定。実施に向けた話し合いを進めています。

「災害復興架け橋隊としての活動は始まったばかり。被災地のために何ができるのか考え、新しいことにも積極的に取り組んでいきたい」と吉原さん。「自分たちで考えて行動することや、地域や社会とつながる経験は、社会に出てからもきっと役に立つと思います」

## デイケア畑再整備プロジェクト

### 精神的療養をサポートする空間デザインの設計に挑戦



景観まちづくり研究室と福岡大病院精神神経科との共同プロジェクトで新たな空間へ



図面では分からない傾斜なども確認



模型を制作して完成後の空間イメージを関係者と共有



デイケア施設関係者へのプレゼンテーション

← **デイケア施設の利用者が  
拠り所と考える広場づくり**

さまざまな精神疾患を抱える人が利用している福岡大病院精神神経科の「デイケア棟」。この施設の前にある敷地が、景観まちづくり研究室と精神神経科との共同プロジェクトにより新たな空間に生まれ変わろうとしています。

この敷地の一角には畑が設けられ、デイケアメンバー（利用者）が農作物を育ててきました。収穫された野菜を使って調理をするなど、自然や人との触れ合いは、精神疾患の症状を緩和する効果が期待されています。しかしここ数年、通所者の若年化が進み、畑を利用する人が減少。「作業療法」に力を入れてきた福岡大病院精神神経科の永野健太先生が、悩んだ末に相談したのが工学部の柴田久先生でした。「この場所を、若いデイケアメンバーが使いたいと思えるような空間にできないでしょうか」

切実な訴えに胸を打たれた柴田先生と「景観まちづくり研究室」の学生たちによって畑を再整備するプロジェクトが始まりました。プロジェクトメンバーはまず、永野先生から現状の課題や要望をヒアリング。現場に足を運んで測量を行い、デザインプランを練りました。敷地を広場として整備し、隣接する駐車場を利用する大学職員や近隣住民にも足を運んでもらいやすくなることで、「広場を通して交流が生まれ、利用者にとって拠り所と思える空間」を目指すことにしました。

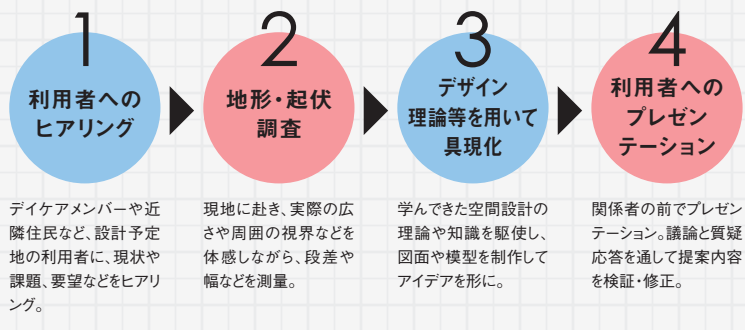
← **医療の専門家を交えて  
プランを検証**

こうして生まれた設計コンセプトは「自然の恵みを感じながら、自然に交流が生まれ、自然と心が落ち着く場所」。空間デザインの基本理論をもとに人の動線を意識し開放感を創出、傾斜を緩やかにするこ

とで車椅子利用者や近くの保育園児なども立ち寄れるようにしました。昨年12月には、精神神経科の医師や看護師、作業療法士など約15人の前でプロジェクトメンバーがプレゼンテーションを実施。企画書と模型を使った発表は広場のイメージを喚起させ、大きな関心を持って受け入れられました。発表後の質疑応答では、利用者の目線に立った畑の在り方など、医療の専門家ならではの意見も多く寄せられました。「利用者の要望を踏まえて企画を提案し、ディスカッションを繰り返しながら正解に近づけていくのがデザインプロセス。今回はそれが実践できた」と柴田先生。理論を実践に移す経験によって、学生たちの成長を感じていると言います。

精神医学と空間デザイン。それぞれの知見を生かした共同プロジェクトは今後、具現化の段階に入っていきます。

#### 学びのプロセス



#### 先生の声

工学部社会デザイン工学科

柴田 久 教授



実務を通して空間デザインの深みや面白さを知ってほしい

学生たちには実際に現場の設計に携わることで、利用者の要望を聞きとる大切さ、空間をデザインすることの深みや難しさ、面白さを知ってもらいたいと思います。騒音への配慮、近隣住民との関係性、設計後の素材選定など、幅広い観点から設計というものを学ぶことができたと思います。空間設計においては、見た目の美しさや快適性を重視しがちですが、人の精神的安定にも寄与できる可能性があることに、私も気付かされました。

#### 学生の声

工学研究科建設工学専攻修士課程2年次生

諫山 裕生 さん



現場で体感しながら設計する大切さに気付いた

利用者の負担への配慮、交流が生まれる仕掛けなど、設計段階で考えることが多く大変でした。それでもプロジェクトメンバーと議論を重ね一つの設計案にまとめられた時には、大きなやりがいを感じました。福岡大病院との交流も初めてでしたし、プロジェクトを通して「デイケア」という場所や利用者への理解も深まり、視野が広がったと思います。実際にどのくらい広く感じるか、段差による危険性はあるのかなど、現場で体感しながら設計を行う重要性を学ぶことができました。

#### 先生の声

福岡大病院 精神神経科

永野 健太 助教



デイケアメンバーに「行ってみたい」と思わせる空間デザインを期待

デイケア棟では畑を使った「デイケア活動」を長らく続けてきましたが、通所の中心となっている若年層はSNS世代ということもあり、「映える」場所では足を向けてもらえません。「景観まちづくり研究室」の皆さんにはこうした事情を理解した上で熱心に取り組んでもらい、プレゼンテーションを受けた医局のスタッフたちは「ここまでしっかりデザインしてくれるとは」と驚いていました。従来のデイケア施設の印象を覆す空間に整備されることを、楽しみにしています。

# 研究室を 訪ねて



経営管理の視点から

ゲーム産業の開発プロセスを研究

## 「小集団活動」の知見を ゲーム産業にも応用

藤野真先生は、日本企業における「小集団活動」の役割と機能について研究しています。小集団活動とは工場などで、「どのよう

に人を配置し、部品を組み立てれば確実に効率よく製造できるか」といった品質管理についての課題を少数単位で話し合い、改善していく活動のことです。これまで日本でも、トヨタ自動車など製造業を中心にこの活動が広く実践されてきました。こうした小集団活動の研究を、ゲーム産業の開発プロセスに応用すべく、現在研究を進めています。



「クリエイティブ・マネジメント・プログラム」に携わる商学部の先生たち。  
左から篠原巨司馬先生、和田剛明先生、藤野先生、森田泰暢先生

現場では企画・設計、デザイン、プログラミング、テストプレイと業務が細分化され、クリエイターたちは自身の業務を終えると次のプロジェクトに移っていきます。そのためプロジェクトのプロデューサーやディレクターには、納期や予算を管理しながら質の高い製品の開発につなげていくために、経営管理の視点が求められるようになっていきます。

藤野先生はこうしたゲーム産業で、「小集団活動」の知見を生かすことができるかと考えています。「プロジェクト全体を管理できる人材を求める声は、ゲーム業界からも上がっています。これからはカリスマクリエイターよりも、マネジメントの

ゲーム機が日本で発売されてから40年以上が経ち、今やゲーム産業は人気ソフトともなると制作期間数年、制作費数億円をかけて数百人が関わるような一大産業に成長しました。ソフトの販売とともにアニメ化や映画化、グッズ販売へと展開するメディア・ミックスも行われています。一方、制作

プロが必要とされるでしょう。今後は、地元ゲーム制作会社などの協力を得ながら開発スタッフへのヒアリングを実施し、開発プロセスの言語化・可視化を目指すと言います。研究は始まったばかりですが、将来のゲーム産業を担う人材の育成につながる研究として、ゲーム業界からも注目されています。



### 研究スイッチ | 研究への思いとオフの顔を知る2つの質問

**Q.1** ゼミで学生は、どのような研究をしていますか。

**A.** 「クリエイティブ・マネジメント・プログラム」「創業体験プログラム」などを通して実践的に経営を研究しています。

ゲームなどクリエイティブ産業のビジネスモデルを理解し、経営管理の視点から知的コンテンツの制作プロセスのマネジメントなどを学ぶ「クリエイティブ・マネジメント・プログラム」を通して経営について研究しています。2年次生は、学園祭の模擬店出店を通して創業体験ができる「創業体験プログラム」にも取り組んでいます。目標達成に向けた役割分担や材料調達、販売方法を考え、販売後は収支決算を行って模擬の株主総会を開くなど、マネジメントのスキルを体験によって修得しています。

**Q.2** 先生の趣味は何ですか？

**A.** ゼミ生や卒業生らとつくった「電車クラブ」「ラジオクラブ」で、楽しく活動しています。

「電車クラブ」では、車以外の乗り物全般に乗ったり写真を撮影したりして、その様子をインスタグラムにアップしています。博多ふ頭にて護衛艦や南極観測船「しらせ」を見に行ったこともあります。「ラジオクラブ」では、ラジオを聴いて気に入ったフレーズを書き出すことなどを行っています。いずれもゼミ生や卒業生を中心としたサークルで、あまり型にはまらず気軽に楽しんでいます。

#### PROFILE

### MAKOTO FUJINO

2000年3月、阪南大学経済学部経済学科卒業。2009年3月、駒澤大学商学研究科商学専攻博士後期修了。博士(商学)。2013年4月から福岡大学商学部准教授。研究分野は経営学。



「多くの実践を通して経営について学んでほしい」と語る藤野先生



「クリエイティブ・マネジメント・プログラム」の受講生に配布されるステッカー

# 九州における 糖尿病治療の中核に

人の生命に寄り添い、病気の治療と予防に立ち向かう福大医療と医療人のレポート



医学部 内分泌・糖尿病内科 教授  
福岡大学病院 内分泌・糖尿病内科 診療部長  
川浪 大治 先生

## 福岡大学病院 内分泌・糖尿病内科

2009年4月開設。内分泌疾患・糖尿病およびその合併症の診断、治療を行う。一般外来、専門外来のほか、週4回の糖尿病教室なども開催している。病床数は15床。

Close-up

### 患者さんとの出会いが 糖尿病専門医を目指すきっかけに



「大学卒業後、どの専門領域を目指すか迷っていた」という川浪先生にとって、研修医1年目に糖尿病を患う40代の患者さんを担当したことが、大きな転機となりました。

「その方は10代で自己免疫によって起る1型糖尿病を発症し、腎症など多くの合併症も併発したため、若くして透析療法に入りました。苦勞も多かったはずですが、「自分の病気が少しでも役に立てばと思っています。知りたいことがあれば、私に何でも聞いてください」と言ってくださり、退院の日には激励のお手紙まで頂きました」

この経験から、合併症をしっかり管理できる糖尿病専門医になろうと決意した川浪先生。「患者さんの話をお聞きしながら、私たちスタッフと目標を共有し、共に治療を進めていくという気持ちが大切だと思っています。そうすることで、検査の数値が改善したときには一緒に喜ぶことができる。その瞬間にやりがいを感じます」

進めながら、糖尿病治療の中核的な役割を果たしていきたい」と考えます。

患者さんの中には、かかりつけ医のもとで糖尿病の治療をしても、背後にがんなど別の病気が隠れていて、症状が悪化する方もいます。また、患者さんの話をよく聞いてみると、認知症の影響などで薬の管理ができていないケースも多く見受けられます。新しい薬を使ったり、薬を増やしたりすることによるリスクも考慮しなければなりません。

「九州では糖尿病専門医が不足しているのが現状ですが、本科では専門スタッフによるチーム医療のもと、個々の状況に応じた治療を行える十分な体制を整えています。原因が分からないまま症状が悪化しているような患者さんには一度こちらで診察を行い、原因究明を行った上で、かかりつけ医にお戻していく。そうした役割を担うことで、地域医療に貢献していきたいと思えます」

**増加を続ける糖尿病患者  
推定有病者数は約1,000万人**

日本では加齢や、生活習慣・社会環境の変化などに伴う糖尿病患者数の増加が喫緊の課題となっています。厚生労働省の平成29年「国民健康・栄養調査」によると、「糖尿病が強く疑われる」有病者数は約1,000万人にのぼると推定されています。

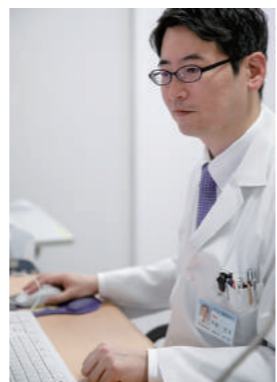
糖尿病は、インスリンの不足や作用低下によって血糖値の上昇を抑える働きが低下し、高血糖が慢性的に続く病気です。一度発症すると完治が難しく、そのままにしていると網膜症や腎症、神経障害などの合併症を引き起こし、失明することもあります。さらに、脳卒中や心筋梗塞などの発症や進行につながることも分かっています。

福岡大学病院内分泌・糖尿病内科は2009年に開設され、幅広い内分泌疾患と糖尿病の診察を行ってきました。特に糖尿病については、インスリンを分泌する細胞群「ランゲルハンス島（膵島）を取り出して移植する「膵島移植」に、再生移植医学講座と連携して九州で唯一対応しています。

2019年4月に診療部長として着任した川浪先生は、糖尿病の合併症である糖尿病性腎症を専門としています。「糖尿病治療において大切なことは発症後に生活習慣を改善するなど体調をしっかり管理し、合併症を起こさないことです」。糖尿病は重症になると人工透析を行わなければならない、身体活動の低下などにより患者さんのQOL（生活の質）が著しく低下する上、合併症のリスクも高くなります。



「最善のチーム医療」をモットーに業務に励む内分泌・糖尿病内科のスタッフたち



患者さんの体調の変化に細心の注意を払う

### 地域の医療機関との 連携に意欲

糖尿病の発見から治療、合併症の管理、膵島移植などの先進医療まで、糖尿病に関する幅広い医療を提供できるのが本科の強みです。患者さんは九州一円から訪れる中で、川浪先生は「九州の各地域との連携を

「糖尿病を診る力があるかどうかは、医師個人の能力では決まりません。合併症を管理する力、患者さんの話から生活環境を把握する力、他科との連携力など、チームとしての総合力が最も大切です。病院で早期に見つけて合併症のチェックを行い、チーム医療で統合的に介入すれば、進行は十分に抑えられます」と川浪先生は話します。

本科が掲げる目標は「最善のチーム医療」です。糖尿病は生活習慣病のため、医師が診察して薬を処方するだけでなく、患者さん個々のライフスタイルに合った療養指導が求められます。そのため医師や看護師をはじめ、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、健康運動指導士などによるチームでの総合的な医療サポートが欠かせません。

### 糖尿病の専門スタッフが集結 チームによる統合的な支援を実践

人工透析を導入する原因疾患の第1位は糖尿病性腎症で、1998年以来、増加の一途をたどっていました。近年には若干低下傾向にあることが示されていますが、克服にはまだ時間がかかる状況です。



学ぶ意欲を  
経済面からサポート  
福岡大学独自の支援制度

福岡大学では、家計の事情によって学生生活に支障をきたすおそれのある学生を対象に、本学独自の奨学制度を設けています。学びに対する前向きな意志と優れた能力を持つ人材が、経済的な理由で修学を諦めるのは遺憾なことであり、本学にとって大きな損失であると考えます。

具体的には、「返還義務のない」福岡大学給費奨学金「福岡大学学生サポート募金給費奨学金」、返還義務はありますが無利子の「福岡大学奨学金」「福岡大学有信会奨学金」のほか、特に優秀な学生を表彰する「福岡大学特待生」や、保護者の失職・死亡などで家計が窮乏し修学が困難になった学生を対象にした「緊急貸与」などがあります。本学ではこれらの制度をもとに、学生が経済的な理由で夢や志を断念することがないように、支援を行っています。

この他、日本学生支援機構奨学金や地方自治体、民間育英団体が実施している奨学制度もあります。少しでも悩みや疑問があれば、まずは学生課の窓口にご相談ください。保護者の方からの相談にも対応しています。

奨学・特待生制度の恩恵を受けた人はもちろん、学生の皆さんは社会に支えられていることを忘れずに、将来は社会に恩返しができるよう、一層勉学に励んでください。

令和元年度 福岡大学特待生

人文学部

文化学科

- 梅木 舞乃
- 竹之内 麻里
- 橋本 今日子

歴史学科

- 狩野 捺未
- 西川 碧衣
- 前田 千文

日本語日本文学科

- 馬場 優果
- 宮本 璃矩
- 樂満 美羽

教育・臨床心理学科

- オルランド ヤコボ
- 古瀬 衣里加
- 高橋 伶奈
- 松尾 洋恵

英語学科

- 磯部 柚花莉
- 末田 理穂
- 須藤 剛史
- 山本 優花

ドイツ語学科

- 岩熊 彩乃
- 内間 こはる
- 清家 美来

フランス語学科

- 伊藤 早永
- 今尾 彩乃
- 小栗林 未彩

東アジア地域言語学科

- 當真 美夢
- 森 明日香
- 渡邊 巧

法学部

法律学科

- 井手 湖雪
- 梅津 太地
- 江口 美悠
- 江口 玲奈
- 太田 朋恵
- 神谷 小夜子

産業経済学科

- 岩佐 新
- 岡村 聖太郎
- 小野 優悟
- 月田 有紀
- 徳永 直己
- 中山 琢斗
- 廣瀬 一樹
- 松熊 莉央
- 松永 今日子

産業経済学科

- 岩佐 新
- 岡村 聖太郎
- 小野 優悟
- 月田 有紀
- 徳永 直己
- 中山 琢斗
- 廣瀬 一樹
- 松熊 莉央
- 松永 今日子

商学部

商学科

- 荒木 葉波
- 伊崎 春奈
- 大塚 千尋
- 川原 千佳
- 木塚 里奈
- 藏田 悠杜
- 坂本 果穂
- 下池 拓実
- 白石 沙也佳
- 末次 美咲子
- 畑 和希

経営法学科

- 池田 詩織
- 池田 健
- 大塚 千愛
- 鍛冶屋 真愛
- 桑野 千裕
- 高木 朱音
- 畑中 真理子
- 森 あかね
- 山香 聡平

経営学科

- 江崎 希世加
- 大川内 幸江
- 金子 菜美恵
- 川口 紗弥
- 坂田 莉彩
- 宗 希海
- 徳永 知里
- 福澤 彩乃
- 古野 真理
- 村上 心人

貿易学科

- 川原 菫
- 椎葉 晴香
- 末松 徹也
- 高橋 巧
- 林 泰成
- 日高 花菜
- 松岡 里奈
- 安國 孝紀

経済学部

経済学科

- 荒川 未侑
- 岩崎 佳佑
- 小川 桜子
- 落合 達也
- 御幡 隆聖
- 清野 透
- 黒川 祐希
- 小林 広奈
- 庄司 美紅
- 村上 心人
- 永田 健人
- 中野 恵三
- 藤本 繁
- 前澤 舟太郎
- 牧 弘都
- 満田 由稀
- 皆川 貴建
- 森崎 亮太
- 森山 陽介
- 渡邊 京介

商学部第二部

商学科

- 大山 真
- 小田 敦渡
- 垣花 展輝
- 菊田 悠介
- 小屋松 千恵
- 永野 ひろみ

理学部

応用数学科

- 田中 寿一
- 千々松 有
- 米倉 脩真
- 物理科学科
- 河埜 慎之輔
- 具島 侑也
- 永田 昂宏

化学科

- 猪股 志帆
- 空閑 琢斗
- 光岡 和真
- 地球園科学科
- 杉山 妃奈
- 八尋 健斗
- 吉井 ちさと

医学部

医学科

- 大津 嘉之
- 小川 由莉
- 河端 諒真
- 後藤 貴子
- 田岡 慶大
- 永尾 聡彬
- 中山 瑞季

看護学科

- 秋吉 里保
- 尾形 美瑠樹
- 賀村 奈生
- 末永 真望
- 三宅 有紗

電気工学科

- 川崎 心平
- 田中 響
- 谷川 裕一
- 中村 昇磨

電子情報工学科

- 小田嶋 修
- 高野 昌宏
- 巽 俊彰
- 中野 裕貴

薬学部

化学システム工学科

- 太田 みなみ
- 岡崎 佑亮
- 坂江 有香
- 塩満 明佳
- 深野 勇氣

社会デザイン工学科

- 落合 昭仁
- 遠山 輪
- 中島 敦
- 樋口 圭太
- 丸山 千裕

建築学科

- 苅北 知歩
- 俵坂 晏花
- 中川 淳之介
- 西島 佳紅
- 松本 和佳子

薬学部

薬学科

- 伊藤 のどか
- 上野 結衣
- 江頭 順子
- 音丸 智美
- 蒲池 綾
- 川邊 隼輔
- 税所 佑太
- 高田 紘佑
- 田口 ひかり
- 堂蘭 愛矢
- 仲原 千景
- 阿 麻希
- 盛田 友里絵
- 山口 希子
- 山田 芽生
- 吉岡 茉里恵

スポーツ科学部

スポーツ科学科

- 梅田 夏季
- 大園 剛史
- 島田 彩智
- 城間 春香
- 柄藪 萌
- 松本 隆佑
- 村山 寛仁
- 山崎 雄矢

健康運動科学科

- 河田 健太郎
- 高田 紳之佑
- 高橋 汰征
- 三島 遥
- 吉元 友佳子

※学部・学科ごとに氏名五十音順に掲載  
計 200人 (匿名希望者を含む)

特待生表彰式 [6月8日(土)]



福岡大学特待生制度

対象年次：学部2年次以上

前年度の学業成績ならびに品行が特に優秀な学生を「特待生」として表彰する制度です。全学部学科の2年次以上の学生から約200人が選ばれ、奨学金として30万円が授与されます。

入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」

対象年次：学部1年次 ※事前申請が必要

一般入試出願予定者を対象(家計基準あり)に、入学後の奨学金給付(返済不要)を出願前に確約する制度です。11月から12月中旬に申請を受け付け、審査の上、12月下旬に採用候補者を決定します。その後、一般入試に合格し、入学後に所定の手続きをすることで正式に採用されます。また、第3子以降を対象とする「第3子以降特別給付奨学金」も設けています。平成31年度の採用実績は合計で247人でした。(p.10参照)

福岡大学独自の奨学制度

奨学制度の種類別	福岡大学給費奨学金(一号)	福岡大学給費奨学金(二号)	福岡大学学生サポート募金給費奨学金	福岡大学利子補給奨学金	福岡大学有信会奨学金(貸与)	福岡大学奨学金(貸与)	福岡大学奨学金(緊急貸与)
支給形態	給付	給付	給付	給付	貸与(無利子)	貸与(無利子)	貸与(無利子)
趣旨および資格	人物・学業成績ともに優秀でありながら、経済的な理由で学業継続に支障をきたすおそれのある学生を援助し、優れた人材育成を目的とする制度です。	課外教育活動において、極めて特異な能力を有し、かつ、優れた業績を示した者を育成する制度です。	修学の意欲および能力があるにもかかわらず、経済的に修学困難な学生を援助する制度です。	本学が提携する金融機関の教育ローンに借りている者に、在籍期間中の利子相当額の全部または一部を給付する制度です。	学部卒業見込みで、原級歴のない最終学年次生であり、卒業単位まで20単位未満の学生に貸与する制度です。	人物・学業成績ともに優秀でありながら、経済的な理由で学業継続に支障をきたすおそれのある学生を援助し、優れた人材育成を目的とする制度です。	家計支持者の失職、死亡その他の理由により家計が急変し、修学が困難になった場合の緊急の貸与制度です。
対象年次	2年次以上(学部)	全学年(学部)	全学年(学部)	全学年(学部)	最終学年次(学部)	全学年(学部)	全学年(学部)
出願時期	4月中旬	12月	5月と11月	12月下旬	4月中旬	4月中旬	随時出願可能
給付・貸与内容	●文系30万円(前2部は15万円) ●理系50万円 ●単年度採用	●60万円以内 ●単年度採用	●30万円 ●単年度採用	●医学部医学科を除く学部・学科5万円以内 ●医学部医学科10万円以内	●50万円 ●期間:1年間	●64万円を限度 ●単年度採用	●64万円を限度 ●単年度採用
返還義務の有無	なし	なし	なし	なし	卒業後10年以内で返還	卒業後10年以内で返還	卒業後10年以内で返還
2018年度採用実績	203人	9人	6人	21人	2人	112人	0人

その他の奨学制度

奨学制度の種類別	日本学生支援機構「第一種奨学金」	日本学生支援機構奨学金(緊急)	日本学生支援機構「第二種奨学金」	日本学生支援機構奨学金(応急)	各種育英会・奨学団体奨学金(給費・貸与)
支給形態	貸与(無利子)	貸与(無利子)	貸与(有利子)	貸与(有利子)	給付・貸与あり
趣旨および資格	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学に困難がある者。別に定める貸与基準(学力・家計・人物・健康)を満たすことが必要。	家計支持者の失職、死亡その他の理由によって家計が急変し、修学が困難になった場合の緊急の貸与制度です。	優れた学生で経済的理由により著しく修学に困難がある者。別に定める貸与基準(第一種奨学金より緩やか)を満たすことが必要。	家計支持者の失職、死亡その他の理由によって家計が急変し、修学が困難になった場合の緊急の貸与制度です。	地方自治体や民間育英団体による奨学制度です。詳しくは学生課にお問い合わせください。
出願時期	4月中旬	随時出願可能	4月中旬	随時出願可能	-
給付・貸与内容	月額2万円から6万4千円まで、通学形態や家計基準によって選択できる金額が異なります。貸与開始:4月 貸与期間:標準修業年限を限度(薬学部および医学部医学科は6年、その他の学部・学科は4年)	貸与額は第一種奨学金と同じ。貸与開始:12カ月以内で家計急変の生じた日まで遡及可能。貸与期間:第一種奨学金に準じる。	月額は2万円から12万円まで、選択できる金額が異なります。月額12万円を選択した場合に限り、医学部医学科生は4万円、薬学部生は2万円の増額を希望することができます。貸与開始:4月~9月の希望月 貸与期間:第一種奨学金に準じる。	貸与額は第二種奨学金と同じ。貸与開始:12カ月以内で家計急変の生じた日まで遡及可能。貸与期間:第一種奨学金に準じる。	-
返還義務の有無	あり	あり	あり	あり	-
2018年度採用実績	179人	7人	310人	7人	41人

※これらの奨学金は応募条件等がそれぞれ異なります。事前に内容の確認をしてください。

現在、福岡大学では募金活動に取り組んでおり、その趣旨にご賛同いただいた皆さま方から、任意のご寄付にもかかわらず、多大なるご支援が寄せられておりますことに深く感謝いたしております。  
ここに、ご寄付をいただきました方々のご芳名を掲載させていただきます。

福大生サポート募金への  
ご支援のお願い

福大生サポート募金は「本学の学生に対する全人教育の推進、豊かな学生生活の形成を支援する制度」として、在学生、卒業生、保護者、大学の相互の絆をより一層深めるとともに、本学独自の醸成を図ることを目指しております。  
福大生サポート募金への寄付金の活用状況（平成31年3月31日現在）を次の通りご報告します。

①七隈の杜 給付奨学金

入学前予約型奨学金として、対象事業に寄付金から充当しました。

②学生海外大学派遣プログラム

2月から10カ月間、中国へ留学する学生に対し、留学支援金として10万円（月1万円）を支給しました。

③その他、学生支援事業

平成30年6月末から7月上旬にかけて西日本を中心に発生した集中豪雨に被災した学生およびご家族の支援のため、寄付金募集を行いました。ご寄付いただいた98万1,671円については西日本豪雨に伴う授業料減免と災害見舞金に充当し、残額は福大生サポート募金の使途「経済的困窮学生に対する給付奨学金」に組み入れました。

創立85周年記念  
福岡大学新室内プール（仮称）  
建設募金へのご支援のお願い

福岡大学新室内プール（仮称）は学生の保健体育科目、専門教育科目、課外教育活動はもとより、幅広い年齢層を対象とした教室、スポーツイベント開催などにより、地域や社会に貢献する場として後世の人々に永く愛される魅力的な施設となることを目指します。

プール募金概要

- 目標額 2億円
- 寄付金額 個人／一口 1万円（一口未満のご寄付もありがたくお受けいたします）法人・団体／一口の金額は特に定めておりません。
- 申込方法 PCやスマートフォンなどを利用したインターネット募金、振込による申し込みが可能です。
- 募集期間 2018年7月～2021年3月
- 寄付者顕彰 寄付累計額が基準を満たした方には寄付者名を刻んだ寄付者銘板の設置や感謝状の贈呈などの顕彰をさせていただきます。

募金の詳細は募金専用ウェブサイトをご覧になるか、福岡大学財務部助成課までご連絡ください。

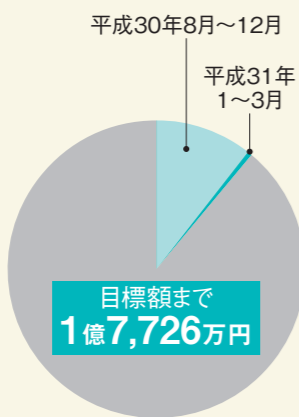
〈完成予想図〉



創立85周年記念福岡大学新室内プール（仮称）建設募金（掲載第3回）

寄付金受入状況（月別）

平成31年3月31日現在	
受入状況（円）	
平成30年8月～12月	21,647,000
1月	270,000
2月	150,000
3月	670,000
目標額まで	177,263,000
目標額	200,000,000



寄付金受入状況（募金対象者別）

平成31年3月31日現在			
募金対象者	平成30年12月までの寄付金額（円）	平成31年1月～3月寄付金額（円）	寄付金累計額（円）
卒業生	2,337,000	600,000	2,937,000
在学生の保護者	454,000	70,000	524,000
職員・役員	3,265,000	170,000	3,435,000
企業等法人	15,511,000	250,000	15,761,000
その他	80,000	0	80,000
合計	21,647,000	1,090,000	22,737,000

- 卒業生**：山口 謙一様 七万円、吉田 正鋼様 十万円、栗木 研次様 五万円、荒木 明裕様 五万円、栗木 亮介様 五万円、山口 謙一様 七万円、吉田 正鋼様 十万円、栗木 研次様 五万円、荒木 明裕様 五万円、栗木 亮介様 五万円
- 在学生の保護者**：山田 直美様 二万円、濱本 保津磨様 二万円、田代 尚士様 二万円、杉村 仁成様 二万円、岡 実成様 二万円、辻 政秀様 二万円
- 職員・役員**：要原 寛人様 十万円、（退職者・学外理事等を含む）
- 企業等法人・その他**：匿名様 1人、株式会社東洋環境分析センター様 五万円、村田 雄介様 一万円、吉田 稔様 一万円、大瀧 真人様 二万円、清武 玲子様 三万円

福大生サポート募金（掲載第21回）

寄付金受入状況（使途別）

平成31年3月31日現在			
使 途	平成30年12月までの寄付金額（円）	平成31年1月～3月寄付金額（円）	寄付金累計額（円）
七隈の杜 給付奨学金	1,095,100	26,200	1,121,300
経済的困窮学生に対する給付奨学金	21,286,180	1,558,542	22,844,722
学生海外大学派遣プログラム	1,709,800	1,200	1,711,000
学生スポーツ強化	3,209,300	272,200	3,481,500
福大生ステップアッププログラム	1,679,800	4,200	1,684,000
その他、学生支援事業	44,644,909	77,000	44,721,909
合計	73,625,089	1,939,342	75,564,431

寄付金受入状況（募金対象者別）

平成31年3月31日現在			
募金対象者	平成30年12月までの寄付金額（円）	平成31年1月～3月寄付金額（円）	寄付金累計額（円）
卒業生	12,999,169	64,982	13,064,151
在学生の保護者	11,798,335	1,173,801	12,972,136
職員・役員	20,728,451	203,900	20,932,351
企業等法人	20,662,544	328,467	20,991,011
その他	7,436,590	168,192	7,604,782
合計	73,625,089	1,939,342	75,564,431

- 卒業生**：平 秀次郎様 二万円、平 秀次郎様 二万円、平 秀次郎様 二万円、平 秀次郎様 二万円、平 秀次郎様 二万円
- 在学生の保護者**：匿名様 2人、山本 博幸様 二万円、野村 年宏様 三万円、野島 幸司様 三万円、野島 幸司様 三万円
- 職員・役員**：匿名様 2人、（退職者・学外理事等を含む）
- 企業等法人・その他**：匿名様 5人、株式会社九州支店様 二十万円、長谷川体育施設株式会社九州支店様 二十万円、福岡大学職員 十六万四千三百九十九円、福岡大学職員 百九十九円、美術同好会 様

福岡大学古本募金

読み終わった本・DVD等で  
福岡大学をご支援ください。

お申し込み・お問い合わせ先

福岡大学 古本募金

検索

☎0120-29-7000

受付：9時～18時・365日

運営協賛：古本募金さしやぼん（嵯峨野株式会社）

【募金のご報告】

- ◎39人
- ◎4,964冊
- ◎135,133円
- (295,308円)

※平成31年1月から平成31年3月まで  
( )内は平成30年8月から平成31年3月までの累計

学校法人  
福岡大学への  
寄付は

- 最大約50%の減税効果があります！
- 現金だけでなく本やDVDでもできます！
- インターネットでの申し込みなら24時間受け付け可能です！

募金に関するお問い合わせ先

福岡大学  
財務部助成課

TEL 092-871-6631 (代) 内線 2371・2372

FAX 092-871-6813

メール joseika@adm.fukuoka-u.ac.jp

WEB 福岡大学 募金

検索



福岡大学への寄付者ご芳名一覧

本学に対し多大なるご寄付を賜り、深く感謝いたします。  
ここに、平成31年1月1日から3月31日までの期間にご寄付をいただいた方々のご芳名を掲載させていただきます。

- 186,782,706円 福岡大学父母後援会 様
- 47,794,372円 福岡大学附属大濠高等学校後援会 様
- 16,000,000円 福岡大学附属若葉高等学校後援会 様
- 9,102,337円 福岡大学附属大濠中学校保護者会 様
- 5,000,000円 高田 桂一 様
- 2,000,000円 波戸 行勝 様
- 1,225,964円 福岡大学理学部化学教室 代表 山口 武夫 様
- 1,000,000円 デンコーテック株式会社 代表取締役 佐藤 榮一 様
- 310,254円 福岡大学附属大濠高等学校第66回卒業生 様
- 50,000円 内田 浩文 様
- シュレッター 第42回福岡大学医学部謝恩会 様
- ウォータークーラー1台 福岡大学スポーツ科学部平成30年度卒業生一同 様
- 名簿櫃、プロジェクター、スクリーン 福岡大学附属大濠中学校卒業生一同 様
- 防球ネット改修費用および什器備品一式、横断幕ロール紙 福岡大学附属若葉高等学校後援会 様
- 教室用掛け時計一式45台 福岡大学附属若葉高等学校平成30年度卒業生 様

# 令和元年度 学校法人福岡大学収支予算

令和元年度予算の重点施策 (1)教育体制の整備・充実 (2)研究体制の整備・充実 (3)医療体制の整備・充実 (4)社会貢献および地域連携の整備・充実 (5)経営基盤の強化

## 令和元年度予算の特徴

- (1)教育 係①学内情報システム更新 ②入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」③学部教育充実経費 ④グローバル人材育成推進事業費 ⑤マルチメディア設備一式更新(823教室他) ⑥福大生ステップアッププログラム経費 ⑦FD活動推進経費
- (2)研究 係①基礎研究機関研究所(福岡・東アジア・地域共生研究所他9研究所) ②産学官連携研究機関研究所(資源循環・環境制御システム研究所他9研究所) ③研究ブランディング事業費
- (3)メ ディ カ ル 係①福岡大学病院・X線一般撮影装置・手術部他部門システム更新・SPECT-CT ②筑紫病院・第4期医療情報システム ③西新病院・ガンマカメラシステム・画像サーバーPACS
- (4)附属高等学校・中学校部門 ①大濠高等学校・パソコン教室パソコン他更新 ②大濠中学校・パソコン教室パソコン他更新
- (5)施設 係①新室内プール(仮称)新築工事 ②自修寮(仮称)新築工事 ③体育寮(仮称)新築工事 ④烏帽子池埋立整備工事 ⑤旧4号館解体工事 ⑥愛好会会館外壁・トイレ他改修工事 ⑦文系センター高層棟東側各階トイレ他改修工事⑧文系学部棟(仮称)新築工事 ⑨筑紫病院そよ保育園新築工事
- (6)学 長 裁 量 経 費

## 令和元年度事業活動収支予算 (予算規模797億円) (単位:千円)

No.	科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	差異
1	学生生徒等納付金	27,293,056	27,056,023	237,033
2	手数料	1,473,805	1,442,923	30,882
3	寄附金収入	958,075	868,225	89,850
4	經常費等補助金	5,242,697	4,878,659	364,038
5	付随事業収入	1,168,454	1,133,534	34,920
6	医療収入	40,721,902	39,584,958	1,136,944
7	雑収入	1,725,976	1,780,783	△54,807
8	教育活動収入計	78,583,965	76,745,105	1,838,860
9	人件費	42,083,607	41,617,099	466,508
10	(うち退職給付引当金繰入額)	(2,477,073)	(2,658,029)	(△180,956)
11	教育研究経費	33,135,948	32,038,200	1,097,748
12	(うち減価償却額)	(6,329,185)	(6,188,264)	(140,921)
13	管理経費	3,709,379	3,745,983	△36,604
14	(うち減価償却額)	(421,584)	(413,524)	(8,060)
15	教育活動支出計	78,928,934	77,401,282	1,527,652
16	教育活動収支差額(8-15)	△344,699	△656,177	311,208
17	受取利息・配当金	912,598	846,640	65,958
18	その他の教育活動外収入	46,000	36,000	10,000
19	教育活動外収入計	958,598	882,640	75,958
20	借入金等利息	141,690	141,422	268
21	その他の教育活動外支出	0	0	0
22	教育活動外支出計	141,690	141,422	268
23	教育活動外収支差額(19-22)	816,908	741,218	75,690
24	經常収支差額(16+23)	471,939	85,041	386,898
25	資産売却差額	0	0	0
26	その他の特別収入	127,690	295,937	△168,247
27	特別収入計	127,690	295,937	△168,247
28	資産処分差額	0	0	0
29	その他の特別支出	0	0	0
30	特別支出計	0	0	0
31	特別収支差額(27-30)	127,690	295,937	△168,247
32	準備費	498,573	369,354	129,219
33	基本金組入前当年度収支差額(24+31-32)	101,056	11,624	89,432
34	基本金組入額合計	△3,139,865	△3,861,904	722,039
35	当年度収支差額(33+34)	△3,038,809	△3,850,280	811,471
36	前年度繰越収支差額	△22,552,194	△20,664,305	△1,887,889
37	翌年度繰越収支差額(35+36)	△25,591,003	△24,514,585	△1,076,418
38	事業活動収入計(8+19+27)	79,670,253	77,923,682	1,746,571
39	事業活動支出計(15+22+30+32)	79,569,197	77,912,058	1,657,139

定期的な収支のうち、本業の教育活動の収支を見ることができ、令和元年度は3億4,500万円の支出超過となる見込み。平成30年度より医療収入が11億3,700万円増加、教育研究経費が10億9,800万円増加。

定期的な収支バランスを見ることができ、令和元年度は4億7,200万円の収入超過となる見込み。

資産売却や施設・設備関係の補助金等の臨時的な収支を見ることができ、令和元年度は1億2,800万円の収入超過となる見込み。平成30年度より建物の耐震化に係る補助金の減少に伴い1億6,800万円減少。

良好な教育・研究・医療環境を維持するための施設・設備等の額である。平成30年度より7億2,200万円減少。

収入の3本柱  
学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。随講料や補講料も含まれます。

国や地方公共団体などからの助成金です。  
福岡大学病院、筑紫病院、西新病院、博多駅クリニックの医療収入です。

長期、短期の貸付金の回収額  
税金等の預り金受入額  
特定の目的のために積み立てた資産を取崩した額

教職員に支払われる給与などのことです。

土地、建物、構築物などを取得するための支出です。

より良い教育研究サービスを提供するために資産を積み立てるための支出などです。

学長裁量経費、文部科学省施策対応および予算編成時において予期しない支出に対応するためのものです。

## 学校法人会計の豆知識

平成27(2015)年度から学校法人会計基準が改正され、資金収支計算書では勘定科目等の見直しが行われています。また、従来の消費収支計算書は名称が事業活動収支計算書となり、内容が大幅に変更されています。消費収支計算書では、収入・支出とも総額で把握していましたが、近年の臨時的・事業外の収支の増加を踏まえ、区分経理を導入し収入を経常的なものと臨時的なものに、さらに経常的な収支を教育活動と教育活動外に分けて把握することができるようになりました。また、近年の私学を取り巻く経営環境の変化に対応するため、毎期の収支バランスを見るのに適した基本金組入れ前の収支差額も、表示されるようになりました。  
\*学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高い法人です。

## (1)資金収支計算書

①企業会計の「キャッシュフロー計算書」に似た性格を持つ計算書です。  
②家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。

## (2)事業活動収支計算書

①企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行っているか、経営上赤字になっていないかを見る計算書です。  
②企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上されています。

定期的な収支のうち、財務活動の収支を見ることができ、令和元年度は8億1,700万円の収入超過となる見込み。

毎年度の収支バランスを見ることができ、従来の帰属収支差額である。令和元年度は1億100万円の収入超過となる見込み。

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を控除したものを、令和元年度は30億3,900万円の支出超過となる見込み。

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

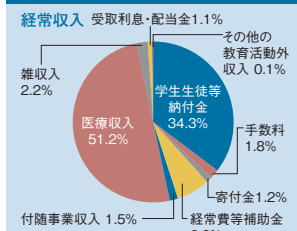
学生生徒等の教育・研究・医療のために支出する経費です。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。

教育研究用の機器備品、管理用の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

## 経常収入に対する比率



## 事業活動収支予算の概要

※平成27年度より学校法人会計基準の改正に伴い、消費収支計算書が事業活動収支計算書に変更となっています。

- ・従来の帰属収支差額に相当するNo.33基本金組入前当年度収支差額(No.38事業活動収入-No.39事業活動支出)は、1億100万円の収入超過を見込んでおり、従来の帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率(No.33基本金組入前当年度収支差額÷No.38事業活動収入)は、0.1%となっています。
- ・人件費比率(No.9人件費÷經常収入[No.8教育活動収入+No.19教育活動外収入])は、52.9%となり、前年度予算より0.7ポイント低くなっています。

## 資金収支予算の概要

注: ↑...増加を示す ↓...減少を示す

**収入の部**  
(No.1 学生生徒等納付金収入) ↑  
大学の授業料等の値上げおよび若葉高等学校の予算学生数の増加。  
(No.4 補助金収入) ↑  
私学事業団から交付される經常費補助金の増加。  
(No.6 医療収入) ↑  
福岡大学病院の入院患者数および筑紫病院の入院・医療のための増加。  
(No.10 その他の収入) ↑  
前年度の未収入金等の増加。

**支出の部**  
(No.16 教育研究経費支出) ↑  
福岡大学病院および筑紫病院の医療経費支出の増加。  
(No.20 施設関係支出) ↑  
新室内プール(仮称)、自修寮(仮称)、体育寮(仮称)新築に伴う建物支出の増加。  
(No.21 設備関係支出) ↑  
筑紫病院の第4期医療情報システム更新に伴う機器器具支出の増加。  
(No.22 資産運用支出) ↓  
各種特定資産への繰入支出の減少。  
(No.25 資金支出調整勘定) ↑  
筑紫病院の第4期医療情報システムに係る未払金の増加。  
**資金収支規模と翌年度繰越支払資金**  
・資金収支予算の合計は1,153億円で、前年度予算より16億円の増加となっています。  
・資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は161億円で、前年度予算より7億円の増加となっています。



学校法人福岡大学 常務理事(財政担当副学長) 中川 誠士

私立大学等經常費補助金が不交付になる入学定員超過率の厳格化、大学設置基準による平均入学定員超過率に係る要件の厳格化、さらには、令和元年10月に予定されている消費税率の10%への引き上げ等、本法人を巡る経営環境は、これから厳しさを増す一方です。しかし、このような経営環境でも、社会が本法人に期待する役割を果たしていかなければいけません。

本法人の令和元年度予算は、教育・研究・医療・社会貢献および地域連携の整備・充実ならびに経営基盤の強化という重点施策を柱として編成しています。

教育関係では、前年度からの継続事業として学内情報システムの更新を予定しています。また、「入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」、学部教育充実経費およびアジア諸国との関係を中心としたグローバルな人材の育成事業等を盛り込んでいます。研究関係では、基礎研究機関研究所および産学官連携研究機関研究所のさらなる充実を図ります。メディカル部門では、4医療施設(福岡大学病院、筑紫病院、西新病院、博多駅クリニック)の病院長および学外の有識者等が参加する「病院経営ボード」において各病院の収支状況等の情報を逐次共有し、計画的かつ迅速な対応および意思決定をすることで経営改善を促進します。施設関係では、3カ年継続事業となる新室内プール(仮称)新築工事、自修寮(仮称)新築工事および体育寮(仮称)新築工事等を予定しています。さらに、学長によるガバナンスを強化するための学長裁量経費を前年度に引き続き計上しています。

本法人は、さまざまな施策において「学生・生徒のため」「患者のため」「地域のため」という視点を重要視し、さらなる充実に取り組んでいきます。

## 重点施策および内容

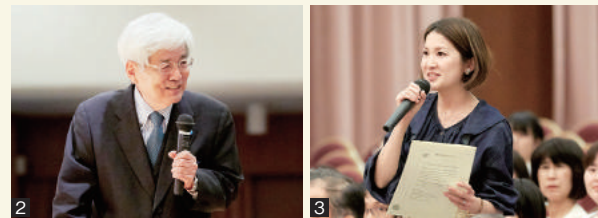
- 1. 教育体制の整備・充実**  
新入生を対象に、入学前に給付を確約する奨学制度として、「七隈の杜 給付奨学金」「七隈の杜 第3子以降特別給付奨学金」を継続します。また、海外研修や海外の大学との学生交流等、学部・学科それぞれの専門性を生かした専門課程のグローバル化を進めるとともに、グローバル人材を育成するプログラム「グローバル・アクティブ・プログラム(G.A.P.)」の充実および拡大を図ります。  
施設・設備関係では、3カ年継続事業となる新室内プール(仮称)新築工事、自修寮(仮称)新築工事および体育寮(仮称)新築工事等を行い、教育環境の整備を図ります。
- 2. 研究体制の整備・充実**  
前年度から新たに設置された爆発天体研究所他9つの基礎研究機関研究所による研究を進め、研究基盤の充実を図ります。また、10の産学官連携研究機関研究所による研究を進め、研究成果の実用化等の促進を図ります。さらに、研究戦略会議(仮称)を新設し、学全的な研究戦略の策定、研究支援体制の構築、研究評価活動および研究成果の広報体制等の整備を図ります。
- 3. 医療体制の整備・充実**  
福岡大学病院は、福岡県が策定する地域医療構想における高度急性期医療機関や災害拠点病院としての機能の充実を図ります。筑紫病院は、脳卒中に関する診療体制の整備を進め、地域医療支援病院の役割の一つである救急医療の充実を図ります。西新病院は、小児医療と救急医療の充実を図るとともに新規健診(検診)の受検者確保を積極的に行います。博多駅クリニックは、西新病院との連携による健診(検診)事業の充実を図ります。
- 4. 社会貢献および地域連携の整備・充実**  
地域連携に関する部門を再編し、地域連携推進センターを新設するとともに、前年度に発足した福岡未来創造プラットフォームのもと、参画大学、福岡市、産業界との間で、組織の垣根を越えた人的交流や資源の共有を図りながら、高等教育の振興と地域社会の活性化に資する事業を推進します。
- 5. 経営基盤の強化**  
経営基盤の強化に向けて、収入源の多様化を図る一環として、創立85周年記念福岡大学新室内プール(仮称)建設募金を実施します。また、固定経費の大半を占める人件費比率の改善を図ります。

本法人の令和元年度事業活動収支予算は、毎年度の基本金組入前の収支状況を判断するための指標である基本金組入前当年度収支差額の点で、前年度から僅かに良くなっておりませんが、本業の教育活動の収支を見る教育活動収支差額の点で前年度に引き続き支出超過であることを考慮すると、安定性および弾力性に欠けた予算であると言わざるを得ません。また、良好な教育・研究・医療環境を維持するための施設・設備等の取得費である基本金組入額と比較すると、基本金組入れ余力以上に投資が行われていることとなります。この状態が長期間続けば、将来的な設備投資余力が小さくなり、教育・研究・医療の持続性を担保できなくなります。

今後、「福岡大学ビジョン2014-2023」に基づく事業計画を積極的に実行するとともに、一方では、経常的な経費について、コストに見合う教育・研究・医療サービスを提供しているか、点検・見直しを行っていくことが必要になってきます。

Topics

第20回「今を生きる教養講演会」で東大名誉教授・養老孟司氏が講演



1 676人の参加者で会場は満員 2 養老氏 3 講演後は多数の質問

5月21日(火)、福岡大学831教室で福大生ステップアッププログラム(FSP)の一環として第20回「今を生きる教養講演会」を開催しました。今回は東京大学名誉教授の養老孟司氏を講師に迎え、「情報化社会を問う」をテーマにご講演いただきました。

養老氏は情報化社会において、多様な情報を扱うコンピューターと、街や社会を生み出した人間の脳は似ていると指摘。想定外の事象が起きないように管理された社会に生きていることを意識してほしいと話しました。その上で、人々が概念を重視するあまり、触る・嗅ぐといった「感覚」を軽視していることに警鐘を鳴らし、「言葉やデータだけが事実ではない。それらがどれだけ信用できるか考えてほしい」と呼び掛けました。

News

人文学部創設50周年を記念し、公開シンポジウムを開催



1 全体討論を行う報告者とコメンテーター 2 クロス ティム教授 3 福嶋寛之准教授 4 山本大地准教授

5月19日(日)、福岡大学A201教室において、人文学部の創設50周年を記念して公開シンポジウムを開催しました。

シンポジウムのテーマは「福岡」。冒頭、英語学科のクロスティム教授、歴史学科の福嶋寛之准教授、フランス語学科の山本大地准教授の3人の報告者が、それぞれ「茶道と能と山笠」「福岡大学の歴史」「言葉の比較」の視点から福岡の特徴について語り、未来への提言を行いました。3人の発表を受けて、文化学科、ドイツ語学科、東アジア地域言語学科、教育・臨床心理学科の卒業生および在学生在が、社会人や学生の視点から発言。最後に全体討論が行われ、古くから海外との交流拠点として発展してきた福岡の可能性や課題について活発な議論を交わしました。

平成31年度 学校法人福岡大学事業計画(概要)

国の教育政策や本学が置かれている状況等を踏まえ、本年度に本法人と法人が設置する大学および附属学校が推進する事業活動を取りまとめ、平成31年度学校法人福岡大学事業計画として策定しました。

I 法人

(1) 経営

- 中長期計画の策定
- 経営基盤の強化
- 病院経営基盤の強化
- 危機管理体制の整備
- 効率的な予算編成
- 監事機能の実質化
- 収益事業の強化

● 寄付金事業の強化

(2) 組織・人事

- 働き方改革の推進
- 男女共同参画の推進
- メンタルヘルスクア体制の充実
- 教職員を対象とした能力開発の推進
- 事務組織の再編

(3) 環境整備

- 教育研究施設および医療施設のグランドデザインならびに中長期施設整備計画の策定

● 施設建設の実施

- 耐震補強工事の実施
- 大学情報システムの円滑な運用とパッケージ化の検討
- 情報セキュリティの強化
- (4) 広報
  - ブランディング戦略に関する中長期計画の策定
  - 社会への説明責任を踏まえた情報発信の強化
- (5) その他
  - 同窓会組織との連携強化

II 大学

1. 教育

(1) 学生の受入れ

- 高大接続改革に向けた新入試制度の確立
- 入学者の安定的な確保
- 入試広報の強化・充実

(2) 学士課程教育の充実

- 教学系組織の再編の推進
- カリキュラム・ポリシーに基づいたカリキュラムの見直し
- 学位(教育)プログラムの学修成果の把握
- 共通教育の充実
- 学部学科の新設および再編に向けた検討
- 社会人の学び直しを促進するためのカリキュラムの構築
- アクティブ・ラーニングやICTを活用した教育の推進
- 多様な成績評価の拡充
- 授業アンケートの活用
- 修学指導の充実

(3) 大学院教育の充実

- 学生確保に向けた取り組みの強化
- 研究科の枠を超えた学際的教育プログラムの開発
- 社会人の学び直しを促進するためのカリキュラムの構築

(4) 教育の質保証

- 全学的教学マネジメント体制の強化

● 内部保証システムの再構築

● 組織的教育改善活動の実施

● 教学IR活動の推進

(5) 国際化

- 国際化基本戦略の策定
- G.A.P.科目の拡充
- 日本人学生の海外派遣および外国人留学生受入れの拡大
- 学部・研究科の特色に応じたグローバル教育の推進
- 留学生別科の機能強化
- (6) 学生支援の充実
  - 障がい学生支援の充実
  - 正課外教育の充実
  - スポーツ活動の強化
  - メンタルヘルスクア支援体制の充実
- (7) 就職支援の充実
  - キャリアサポートの充実
  - インターンシップの拡充

2. 研究

(1) 研究高度化の推進

- 全学的研究推進体制の整備
- 研究倫理・コンプライアンス教育の推進
- 科研費の採択率および採択件数の向上
- 外部研究資金の獲得推進

(2) 研究成果の社会への還元

- 研究ブランディング事業の推進

● 知的財産の管理・運用

● 研究成果の発信・活用

3. 医療

(1) 福岡大学病院

- 新本館機能に係る体制整備
- 総合的な高度急性期医療の充実
- 地域医療連携の強化
- (2) 福岡大学筑紫病院
  - 地域医療支援病院、地域がん診療病院としての体制整備
  - 在宅医療体制の強化
  - 腫瘍・緩和ケアセンターの新設
- (3) 福岡大学西新病院
  - 小児医療と救急医療の充実
  - 健診(検診)事業の拡大
- (4) 福岡大学博多駅クリニック
  - 西新病院との連携による健診(検診)事業の充実

4. 社会貢献および地域連携

- 地域連携部門の組織再編および地域連携活動の強化
- 「福岡未来創造プラットフォーム」事業の推進
- 産学官連携事業の強化
- 災害時拠点としての体制整備
- ボランティア活動の支援
- 生涯学習支援

III 附属学校

1. 附属大濠中学・高等学校

- (1) 生徒の受入れ
  - 入学者の安定的な確保
- (2) 教育課程の充実
  - 新学習指導要領を踏まえたカリキュラムの構築
  - アクティブ・ラーニングの推進
  - キャリア教育の推進
  - グローバル教育の推進

● 教育環境(施設・設備)の充実

(3) 進路

● 進路指導の充実

2. 附属若葉高等学校

- (1) 学校改革の推進
  - 男女共学化への円滑な移行
  - ガバナンスの強化と諸規程の見直し
- (2) 生徒の受入れ
  - 入学者の安定的な確保
  - 入試広報の強化

(3) 教育課程の充実

- 高大一貫教育の推進
- グローバル教育の推進
- アクティブ・ラーニングの推進
- 正課外教育の充実
- 教育環境(施設・設備)の充実
- (4) 進路
  - 進路指導の充実

来てみて / 話して /

## こころの整理

専門のカウンセラーが学生の皆さんからの相談に応じます。相談内容の秘密は守りますので、安心してお越しください。

どんな相談でも結構です。一人で悩まずに、HDセンターに来てみませんか?

個別の面談だけでなく、自分への理解を深めたり、身のまわりでのさまざまな場面で役立つスキルなどを学ぶことを目的とした、少人数の体験型活動も実施しています(授業期間のみ)。

詳細はHDセンターのウェブサイトを確認してください。

費用 無料

相談時間 月・水・木・金/9:30~15:50  
火 /9:30~18:30

場所 学生部事務室棟3階  
(1階に学生課のある建物)

● 本学学生のことであれば、ご家族や教職員からの相談もお受けしています。

ヒューマンディベロップメントセンター (HDセンター:学生相談室)

TEL:092-871-6631(代) (内線:2630)

※お電話は平日の9:00~16:30にお願いします。 完全予約制

ウェブサイトもご覧ください▶ <http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.htm>

本学公式ウェブサイトの情報公表「事業計画・事業報告」(<https://www.fukuoka-u.ac.jp/disclosure/reporting/>)では、詳細な情報を公開していますのでご覧ください。

福岡大学 事業計画 検索

Topics

# 第17回ホームカミングデー(卒業生の集い)を開催



## 在学生によるおもてなし



受付でプログラムと記念品を渡す在学生



メロル・ハーモニー部による合唱



交響楽団(アンサンブル)による演奏



マンドリンクラブによる演奏



和太鼓部(鼓舞猿)による演奏



合気道愛好会による演武



応援指導部による卒業生へのエール



茶道部によるお茶会



書道部による作品の展示



5月19日(日)、福岡大学と一般社団法人福岡大学同窓会有信会による「第17回福岡大学卒業生ホームカミングデー」が831教室で開催されました。当日は、北九州や大分方面からも貸切バスで訪れるなど約350人が参加。懐かしい旧友たちとの再会に顔をほころばせました。

### 卒業生で人気落語家の立川生志氏による「福大あるある話」に会場は大爆笑

福岡大学交響楽団による「式典序曲」の演奏に続き、黒瀬秀樹副学長、大野憲俊有信会理事長の挨拶が行われた後、落語家・立川生志氏の講演が行われました。

本学人文学部卒業生(昭和61年卒)の立川生志氏は、在学中の思い出などに花を咲かせ、「バンカラ気質」の福大生の特徴を落語家ならではの軽妙な描写で披露すると、会場では卒業生たちの大きくなずく姿が見られました。やがて話は、立川流に入門した当時の思い出や落語の魅力へと移り、徐々に小噺へと展開。卒業生たちはいつの間にか話に引き込まれ、落語の面白さを存分に味わいました。

### マンドリン、和太鼓、合気道の華やかな演出 お楽しみ抽選会の豪華な景品に大喜びの姿も

講演に続いて、マンドリンクラブ、和太鼓部(鼓舞猿)、合気道愛好会がステージに。エネルギー溢れる演奏・演武が披露され、卒業生は大きな拍手を送りました。

お楽しみ抽選会では参加者の顔写真がクジになっており、スクリーンに映し出される自身の顔に一喜一憂する姿も見られ、大いに盛り上がりました。

山口政俊学長は日頃の本学への支援に対する謝辞を述べ、「誇りを持って創立100周年に向かっていきたい」と抱負を語りました。

### 書道展示やお茶会など多彩な催し 子どもたちが楽しめるイベントも

会場の外では、書道部による作品の展示や茶道部によるお茶会も催されました。医学部看護学科とスポーツ科学部の教員・学生によるレクリエーションでは、スポーツ体験会を楽しむ子どもたちの笑顔が見られました。ホームカミングデー終了後は中央図書館の見学ツアーが実施され、設備の充実ぶりに驚きの声が上がっていました。

### ホームカミングデー(卒業生の集い)とは?

旧友との再会や新たな出会い、キャンパスとの触れ合いを図ることを目的に毎年開催されている卒業生向けのイベントで、今回で17回目を迎えました。毎年、創立記念日の5月21日に近い日曜日に開催されています。

Check!

### 「第15回全国高校生川柳コンクール」作品募集中

福岡大学では、現在「全国高校生川柳コンクール」の作品を募集しています。活字離れが進む若い世代に、日本固有の短詩形文学に触れ親しんでもらうことを目的として、2005年度から毎年開催しています。五・七・五の十七音で日頃感じていることを表現してください。

テーマは、日本を元気にするメッセージをはじめ、友情、勉強、部活動、家族、恋愛、夢、希望、社会へのメッセージなど自由です。

- 表彰
- 金賞〔福岡大学長賞〕／〈1作品〉賞状、副賞：図書カード5万円分
  - 銀賞／〈1作品〉賞状、副賞：図書カード3万円分
  - 銅賞／〈1作品〉賞状、副賞：図書カード1万円分
  - 特別賞〔全日本川柳協会賞〕／〈1作品〉 ■ 特別賞〔西日本新聞社賞〕／〈1作品〉
  - 特別賞〔NHK福岡放送局長賞〕／〈1作品〉 ■ 特別賞〔紀伊國屋書店賞〕／〈1作品〉
  - 特別賞〔福大生が選ぶ賞〕／〈4作品〉
  - 入賞／〈45作品〉 ■ 学校賞／〈5校程度〉

応募締切 9月10日(火)当日消印有効

主催／福岡大学 後援／文化庁、福岡県、福岡市、全日本川柳協会 ほか

応募要項・方法の詳細、応募関係書類のダウンロードについては、福岡大学公式ウェブサイト「全国高校生川柳コンクール」をご覧ください。

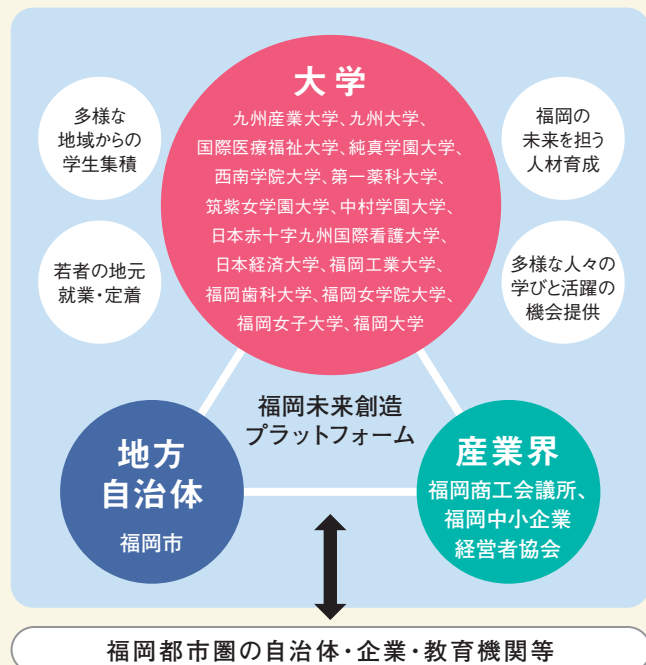


### 「福岡未来創造プラットフォーム」が始動 福岡都市圏15大学・福岡市・産業界が共同発表

5月9日(木)、福岡大学で「福岡未来創造プラットフォーム」に関する共同発表を行いました。福岡都市圏に位置する15大学、福岡市、産業界の関係者が出席し、発足経緯や今後の取り組みなどについて説明しました。

福岡未来創造プラットフォームは、大学および都市の魅力づくりを行うことを目的に2009年に設立された「大学ネットワークふくおか」を発展的に解消し、福岡市の高等教育の発展のため、大学・福岡市・産業界が2018年9月に設立したものです。大学主導の下、既存の組織・領域・分野の枠を越えて人的交流や資源の共有を図り、高等教育の振興と地域社会の活性化に資する取り組みを一体となって進めていくことを目指しています。

連携体制イメージ図



第66号(通巻236号)令和元年7月12日発行  
編集・発行：福岡大学広報委員会(企画部広報課)  
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号 TEL:092-871-6631(代)  
E-mail: fupr@adm.fukuoka-u.ac.jp PDF版は [福岡大学学園通信](#) 検索

本誌「福岡大学学園通信」に関するご感想をお寄せください。より良い広報誌づくりのために、ご意見・ご感想などをお待ちしています。また、情報提供などありましたらお知らせください。

### イベントスケジュール

※学部や学年などによって異なる場合があります。

- 7月** 父母懇談会(7日 佐賀、14日 那覇)  
休日授業日(15日 海の日)  
前期授業終了(23日)  
前期定期試験(24日～8月2日)
- 8月** オープンキャンパス(3日)  
海外研修生派遣(韓国)(3日～24日)  
海外夏期英語研修(イギリス)(3日～25日)  
夏季休業開始(4日)  
前期集中講義(5日～9日)  
交換留学生派遣(イギリス・フランス・ベルギー・スペイン)(下旬)
- 9月** 後期集中講義(2日～6日)  
交換留学生受け入れ(上旬)  
海外研修生募集(アメリカ・オーストラリア)(10日～20日)  
商学部第二部グリーンキャンパス(12日・13日)  
夏季休業終了(13日)  
後期授業開始(14日)  
休日授業日(16日 敬老の日)  
海外春期中国語研修生募集(中国)(17日～26日)  
休日授業日(23日 秋分の日)  
前期卒業式(28日)
- 10月** 商学部第二部秋季球技大会(6日)(13日 予備日)  
アジア圏協定校との学生交流セミナー(15日～24日)  
交換留学生募集(イギリス・フランス・ベルギー・フィンランド・スペイン・ブラジル)(23日～31日)

### Topics

#### 福岡大学大学院博士課程後期・博士課程給費奨学生を表彰

6月11日(火)、令和元年度福岡大学大学院博士課程後期・博士課程の給費奨学生表彰式を行いました。

この奨学制度は、独立行政法

人日本学術振興会の特別研究員(DC1またはDC2)の採用者、および申請者のうち特に成績が優秀な者に対し、本学が授業料相当額の奨学金を給付するものです。

今回は、将来の学術研究を担う優れた能力を有する者と認められた田上友季さん(スポーツ健康科学研究科1年次生)が選ばれ、表彰状が授与されました。



### News

#### 在福岡米国領事館首席領事をはじめ、5人の現職外交官が講義



現役の米国政府外交官を講師に招き、日米関係やアメリカ社会について学ぶ特別講義「外交官講義コース」が4月から6週にわたって開講されました。

4月24日(水)には、在福岡米国領事館トップのジョイ・サクライ首席領事とバネッサ・善治広報担当領事が担当しました。毎回の講義は英語のみで行われ、30人の参加学生はディスカッションや発表に活発に参加しました。福岡アメリカン・センターでの修了式では、5グループそれぞれのテーマについて英語でプレゼンを行いました。

### 福大生の法律に関するさまざまなトラブルに無料で相談に応じます

例えば、こんなお悩みはありませんか? ■ アルバイト先で不当解雇された… ■ 敷金の返還がない… ■ 交通事故に遭ってしまった… etc.

**Q** アルバイトを辞めたいのですが、なかなか辞めさせてもらえません。どうしたら辞めることができるでしょうか。

**A** まずは、アルバイト先との契約内容を確認しましょう。アルバイトのほとんどは期間の定めがある有期労働契約です。有期労働契約の場合、定められた期間までは働かなければなりません。やむを得ない事由があれば辞めることができます。また、期間の定めがない無期労働契約の場合は、原則として辞めると伝えて2週間後で契約は終了になります。さまざまなケースがありますので、早めに弁護士に相談してください。



相場 悠介 弁護士

**福岡リーガルクリニック法律事務所**  
弁護士法人福岡リーガルクリニックセンター(福岡県弁護士会所属)

TEL:092-874-9292(受付時間:平日9:30～17:30)  
福岡大学60周年記念館(ヘリオスプラザ)5階 <https://www.fukuoka-legal.jp/>  
休業日:原則として土・日・祝日 ※事前の予約であれば、土・日や時間外も柔軟に対応します。